

東北地方太平洋沖地震に伴う福島第一原子力発電所
事故に関連した臨時放射能調査報告
(平成23年3～9月分調査結果のとりまとめ)

平成23年10月

福井県環境放射能測定技術会議

BLANK PAGE

はじめに

平成23年3月11日に発生した「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」は、国内で観測された最大規模の地震であり、この地震に伴いこれまでの想定を遙かに超える大津波が発生し、岩手県、宮城県、福島県および茨城県を中心に広範囲に甚大な被害をもたらしました。

東京電力（株）福島第一原子力発電所の運転プラントでは、地震発生直後に原子炉が安全に自動停止しましたが、地震発生から約1時間後に押し寄せた大津波により、非常用電源系統等が損壊して1～4号機では全交流電源喪失となり、原子炉および使用済み燃料プールの冷却機能が失われる事態となりました。その後、1～3号機は炉心溶融に至り、地震発生翌日以降、1～4号機の原子炉建屋等で水素爆発が発生し、大量の放射性物質が外部に放出され、国際原子力機関の自己評価尺度で最高ランク7と暫定評価される過酷事故となりました。

同発電所の半径20km圏内には避難指示が発出され、さらに20km以遠においても年間被ばく線量が20mSvを超えるおそれのある区域が計画的避難区域に指定され、事故から7か月経過した現在も多数の住民が避難生活を強いられています。また、緊急時モニタリング調査により、飲料水、農産物の摂取や出荷制限等の措置が福島県をはじめ近隣都道府県で講じられ、線量率が1 μ Sv/時を超える地域も広範囲に拡がり、年間被ばく線量が1mSvを超える地域は国が責任を持って除染を行うこととなりました。

「福井県環境放射能測定技術会議」では、本県への事故影響を迅速、確実に評価するため、事故直後から県および県内原子力事業者が通常のモニタリングに加え、大気試料（浮遊じん、大気）や降下物などの臨時調査を自主的に開始し、調査結果を毎月とりまとめ公表してきました。

その結果、事故直後の3～4月には大気、降下物、指標海産生物（ホンダワラ）等の多くの試料からヨウ素-131、セシウム-134, 137が検出されたほか、貝類から銀-110mが検出され、福島第一原子力発電所事故の影響が出現しています。その後、事故の影響は徐々に薄れ、7月以降は全試料でヨウ素-131は検出されず、9月の調査では、一部の試料を除き、事故由来のセシウムも検出されていません。また、これまでに検出されたヨウ素-131、セシウム-134, 137の量は極微量で、検出された濃度から計算される預託実効線量は0.001mSv/年以下と評価されています。

福島第一原子力発電所から外部に放出される放射性物質は、10月17日現在、経済産業省原子力安全・保安院の試算では事故直後と比較して800万分の1に減少しており、また、再度炉心が損傷する確率は5000年に1回と低く、放出量が増加するおそれは極めて低いことから、毎月の速報としての報告をとりやめ、今般、3月から9月までの調査結果を臨時報告書としてとりまとめ、公表することといたしました。

10月以降の調査結果のとりまとめは四半期毎に開催する測定技術会議で検討し、公表していくこととしますが、今後とも福島第一原子力発電所の状況を注視しながら、必要なモニタリングを継続的に実施してまいります。

原子力環境監視センター
所長 前川素一

BLANK PAGE

福井県環境放射能測定技術会議

構成機関

福井県安全環境部原子力安全対策課

福井県原子力環境監視センター

福井県水産試験場

日本原子力発電株式会社

関西電力株式会社

独立行政法人日本原子力研究開発機構

BLANK PAGE

目 次

1. 調査結果の概要	1
2. 添付資料	
2-1 調査方法	10
2-2 調査地点	14
第1図 各放射線監視テレメータシステムの主なデータ収集・送信系統図	16
第2図 空間線量等測定地点（全域）	17
第3図 敦賀発電所および原子炉廃止措置研究開発センター周辺の試料採取地点	19
第4図 高速増殖原型炉もんじゅ周辺の試料採取地点	20
第5図 美浜発電所周辺の試料採取地点	21
第6図 大飯発電所周辺の試料採取地点	22
第7図 高浜発電所周辺の試料採取地点	23
第8図 対照地区（嶺北地区）の試料採取地点	24
（参考）測定値の取り扱いについて	25
2-3 測定結果	
第1表 大気中のヨウ素-131分析結果	26
第2表 核種分析結果 その1 浮遊じん	27
第3表 〃 その2 陸 水	29
第4表 〃 その3 陸 土	30
第5表 〃 その4 指標植物	31
第6表 〃 その5 松 葉	32
第7表 〃 その6 原 乳	33
第8表 〃 その7 降 下 物	34
第9表 〃 その8 海 水	36
第10表 〃 その9 海 底 土	37
第11表 〃 その10 海産食品	38
第12表 〃 その11 指標海産生物	40
（参考）	
第13表 大気中のヨウ素-131分析結果（事故に伴う臨時調査）	41
第14表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その1 浮遊じん	50
第15表 〃 その2 陸 水	59
第16表 〃 その3 降下物	64
東北地方太平洋沖地震に伴う福島第一原子力発電所事故に関連した臨時放射能調査報告（速報）の訂正	69

BLANK PAGE

1. 調査結果

1.1 調査結果の概要

本臨時報告書の調査件数は次のとおりである。

線量率連続測定	71地点	環境試料（定期調査* ¹ ）	495試料
浮遊じん放射能の連続測定	11地点	環境試料（臨時調査* ² ）	1131試料

* 1：技術会議計画に基づく調査

* 2：事故に伴う計画外臨時調査

調査結果を要約すれば、下記のとおりである。

① 線量率連続測定：

福島第一原子力発電所事故および県内発電所からの放射性物質の放出に起因する線量上昇は観測されなかった。

② 浮遊じん放射能の連続測定：いずれも天然放射能のレベルであった。

③ 環境試料の放射能測定：

大気試料、陸土、指標植物（ヨモギ）、松葉、降下物、海産食品および指標海産生物から福島第一原子力発電所事故の影響と考えられるヨウ素-131、セシウム-134およびセシウム-137等が検出されたが、いずれも環境安全上問題となるレベルと比べ、はるかに低い濃度であった。

したがって、平成23年3月から9月期の福井県内において、福島第一原子力発電所事故および県内原子力発電所の運転に伴う公衆の被ばく線量は年間0.001ミリシーベルト以下と計算され、無視できるレベルである。

注1に参考として、発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に相当する放射能濃度を示す。

(注1) 成人の預託実効線量が 0.05 ミリシーベルトとなる大気および食品中の核種濃度

(単位：大気 (mBq/m³)、その他 (Bq/kg 生))

	大 気	魚 類	無脊椎動物	藻 類	葉 菜
¹³¹ I	410	43	420	210	170
¹³⁴ Cs	300	36	360	180	140
¹³⁷ Cs	150	53	520	260	210
³ H		16,000	160,000	81,000	32,000
⁹⁰ Sr		24	240	120	98
²³⁹ Pu		2.7	27	14	11
1日あたりの摂取量	22.2 m ³	200 g	20 g	40 g	100 g

1日当たり最下段の量を1年間摂取し続けた場合の濃度。トリチウム（³H）以外の核種において葉菜の除染係数を0.5とした。海藻や葉菜の保存後の放射能の減衰は考慮されていない。

トリチウム（³H）は有機結合型トリチウムとした場合の値。

1.2 測定結果の概要

(1) 空間線量

① テレメータシステムによる線量率連続測定結果

県および事業者が71地点で行っているテレメータシステムによる線量率の常時監視結果では、空間放射線量率の一時的な上昇が見られたが、静穏時の大気中ラドン娘核種濃度の上昇等を除き、全て降雨によるものであり、福島第一原子力発電所事故および県内発電所に起因する線量率上昇はなかった。なお、県内原子力発電所敷地内に設置されている観測所9地点においても同様な結果が得られている。

② モニタリングポストによる空間線量率測定

県が国からの委託を受けて福井市の1地点で実施している環境放射能水準調査の一環であり、国からの福島第一原子力発電所事故に関する指示によりモニタリングを強化した。テレメータシステムによる線量率連続測定結果と同様、福島第一原子力発電所事故による放射性物質の放出に起因する線量率上昇はなかった。

(2) 浮遊じん放射能の連続測定

大気中の人工放射性核種を連続的に監視する目的で行っている浮遊じん連続測定の結果では、その指標となるベータ/アルファ放射能濃度比において、福島第一原子力発電所事故および県内原子力発電所による変動は観測されなかった。

(3) 核種分析

表-1-1 (p.5) ~ 表-1-3 (p.7) に3月から9月にかけて人工放射性核種が検出された試料数と検出濃度の範囲を、また、表-2 (p.8) に検出された福島第一原子力発電所事故影響と考えられる核種の最大検出濃度とチェルノブイリ事故時最大検出濃度との比較を示す。なお、試料毎の結果は次のとおりである。

① 大気・浮遊じん

3、4月の定期試料および臨時調査試料から福島第一原子力発電所事故の影響と考えられるヨウ素-131が検出されたが、5月以降の試料からは検出されていない。

また、3~6月の定期試料および3~5月と8月の臨時調査試料から事故影響と考えられるセシウム-134、セシウム-137が検出されたが、その後の試料からは検出されていない。

なお、検出された濃度は過去のチェルノブイリ事故時のレベル以下であった。

(第1表 (p.26) ~ 第2表 (p.27)、第13表 (p.41) ~ 第14表 (p.50) 参照)

② 陸水

定期試料および臨時調査試料から人工放射性核種は検出されなかった。

(第3表 (p.29)、第15表 (p.59) 参照)

③ 陸土

8月までの試料からセシウム-137が検出されたが、過去実績の範囲内であり、セシウム-134が同時に検出されていないことから、過去の核実験のフォールアウト影響と見なすことができる。

また、9月の一部の試料では過去の核実験影響によるセシウム-137に加え、福島第一原子力発電所事故の影響と考えられるセシウム-134が検出されたが、その濃度は過去のチェルノブイリ事故時のレベル以下であった。

(第4表 (p.30) 参照)

④ 指標植物

5、6月の試料から福島第一原子力発電所事故の影響と考えられるヨウ素-131が検出されたが、7月以降の試料からは検出されていない。

また、5～9月の試料からセシウム-134、セシウム-137が検出されたが、検出割合、検出濃度とも減少傾向にある。

なお、検出された濃度は過去のチェルノブイリ事故時のレベル以下であった。

(第5表 (p. 31) 参照)

⑤ 松葉

6、8月の試料から福島第一原子力発電所事故の影響と考えられるセシウム-134、セシウム-137が検出されたが、過去のチェルノブイリ事故時のレベル以下であり、8月の検出濃度は減少している。

(第6表 (p. 32) 参照)

⑥ 原乳

人工放射性核種は検出されなかった。

(第7表 (p. 33) 参照)

⑦ 降下物

3、4月の定期試料および臨時調査試料から福島第一原子力発電所事故の影響と考えられるヨウ素-131が検出されたが、5月以降の試料からは検出されていない。

また、3～8月の定期試料および3、4月の臨時調査試料から事故影響と考えられるセシウム-134、セシウム-137が検出されたが、その後の試料からは検出されていない。なお、セシウム-137に関しては、過去にも大気圏内核実験の影響等で降下物から検出された実績があるが、今回同時にセシウム-134も検出されていることから事故の影響と判断できる。

なお、検出された濃度は過去のチェルノブイリ事故時のレベル以下であった。

(第8表 (p. 34)、第16表 (p. 64) 参照)

⑧ 海水

セシウム-137が検出されたが、その濃度は従来の過去の核実験のフォールアウト影響として検出される濃度と同程度であり、セシウム-134を同時に検出していないことから、過去の核実験のフォールアウトとみなすことができる。

(第9表 (p. 36) 参照)

⑨ 海底土

セシウム-137が検出されたが、その濃度は過去実績の範囲内であり、過去の核実験のフォールアウトとみなすことができる。

(第10表 (p. 37) 参照)

⑩ 海産食品

9月の魚類から福島第一原子力発電所事故の影響と考えられるセシウム-134、セシウム-137が検出されたが、過去のチェルノブイリ事故時と同程度のレベルであった。その他の魚類と貝類からもセシウム-137が検出されたが、その濃度は従来の過去の核実験フォールアウト影響として検出される濃度と同程度であり、セシウム-134を同時に検出していないことから、過去の核実験のフォールアウトとみなすことができる。

また、貝類等の一部からチェルノブイリ事故時にも一部の試料から検出された銀-110mが検出されたが、その濃度はチェルノブイリ事故時のレベル以下であった。

一方、藻類から福島第一原子力発電所事故に起因すると考えられるヨウ素-131、セシウム-134およびセシウム-137が検出されたが、過去のチェルノブイリ事故時の

レベル以下であった。

(第11表 (p. 38) 参照)

⑪ 指標海産生物

3～5月の試料から福島第一原子力発電所事故の影響と考えられるヨウ素-131が検出されたが、過去のチェルノブイリ事故時のレベル以下であり、6月以降は検出されていない。

また、一部の試料からセシウム-137が検出されたが、その濃度は従来の過去の核実験フォールアウト影響として検出される濃度と同程度であり、セシウム-134を同時に検出していないことから、過去の核実験のフォールアウトとみなすことができる。

(第12表 (p. 40) 参照)

(注2) 本報告書で用いる調査機関の略称名称は、以下のとおりとする。

- | | |
|------------------|-------------------|
| ① 福井県原子力環境監視センター | : 県または福井県 (記号; A) |
| ② 日本原子力発電株式会社 | : 原電 (記号; B) |
| ③ 関西電力株式会社 | : 関電 (記号; C) |

表-1-1 核種分析による人工放射性核種検出数と検出濃度範囲

(単位：大気中ヨウ素および浮遊じん (mBq/m³)、陸水 (mBq/l))

核種 試料		調査		検出された試料数			検出濃度範囲					
		月	試料数	I-131	Cs-134	Cs-137	I-131	Cs-134	Cs-137			
陸 上 試 料	大気中ヨウ素*	定期	3月分	10	10	/	/	0.1~0.3	/	/		
			4月分	10	10	/	/	0.0~0.2	/	/		
			5月分	10	0	/	/	-	/	/		
			6月分	10	0	/	/	-	/	/		
			7月分	10	0	/	/	-	/	/		
			8月分	10	0	/	/	-	/	/		
		臨時	3月分	39	7	/	/	ND~4.2	/	/		
			4月分	86	30	/	/	ND~21	/	/		
			5月分	79	0	/	/	-	/	/		
			6月分	67	0	/	/	-	/	/		
			7月分	33	0	/	/	-	/	/		
			8月分	35	0	/	/	-	/	/		
			9月分	28	0	/	/	-	/	/		
			浮遊じん	定期	3月分	14	8	3	5	0.0~0.1	ND~0.1	ND~0.1
					4月分	14	9	14	14	0.0~0.3	0.0~0.7	0.0~0.8
	5月分	14			0	12	13	-	ND~0.1	ND~0.2		
	6月分	14			0	1	2	-	ND~0.2	ND~0.1		
	7月分	14			0	0	0	-	-	-		
	8月分	14			0	0	0	-	-	-		
	臨時	3月分		40	5	0	0	ND~1.2	-	-		
		4月分		86	19	17	20	ND~8.6	ND~14	ND~12		
		5月分		79	0	2	1	-	ND~2.1	ND~3.9		
		6月分		67	0	0	0	-	-	-		
		7月分		33	0	0	0	-	-	-		
		8月分		35	0	1	1	-	ND~2.1	ND~1.9		
	陸水	定期	4月分	1	0	0	0	-	-	-		
			5月分	1	0	0	0	-	-	-		
6月分			6	0	0	0	-	-	-			
7月分			1	0	0	0	-	-	-			
8月分			6	0	0	0	-	-	-			
9月分			6	0	0	0	-	-	-			
臨時		3月分	14	0	0	0	-	-	-			
		4月分	30	0	0	0	-	-	-			
		5月分	31	0	0	0	-	-	-			
		6月分	30	0	0	0	-	-	-			
		7月分	31	0	0	0	-	-	-			
		8月分	31	0	0	0	-	-	-			
9月分	30	0	0	0	-	-	-					

* : 大気中ヨウ素の定期調査においては同一地点で粒子状とガス状試料を個別に採取・測定している。

定期：技術会議計画に基づく調査、臨時：事故に伴う計画外臨時調査

-は検出限界値未満。/は調査対象外であることを示す（以下の表-3～表-4まで同様）。

表-1-2 核種分析による人工放射性核種検出数と検出濃度範囲

(単位：降下物 (Bq/m²)、その他 (Bq/kg))

核種 試料		調査		検出された試料数			検出濃度範囲			
		月	試料数	I-131	Cs-134	Cs-137	I-131	Cs-134	Cs-137	
陸 上 試 料	陸 土	定 期	4月分	1	0	0	1	—	—	1.7
			5月分	7	0	0	7	—	—	1.4~69
			6月分	1	0	0	1	—	—	140
			7月分	2	0	0	2	—	—	1.6~7.5
			8月分	1	0	0	1	—	—	21
			9月分	3	0	2	3	—	ND~0.8	4.6~6.6
	指 標 植 物 (<small>ヒヤメ</small>)	定 期	5月分	6	2	6	6	ND~0.3	0.2~0.7	0.2~0.8
			6月分	6	1	5	6	ND~0.2	ND~0.6	0.2~0.6
			7月分	6	0	3	5	—	ND~0.4	ND~0.7
			8月分	6	0	3	5	—	ND~0.3	ND~0.3
			9月分	6	0	1	3	—	ND~0.3	ND~0.3
			6月分	4	0	4	4	—	1.1~2.2	1.3~2.4
	松 葉	定 期	8月分	2	0	2	2	—	0.5~1.3	0.5~1.5
			6月分	2	0	0	0	—	—	—
	原 乳	定 期	8月分	2	0	0	0	—	—	—
			3月分	11	11	4	4	2.0~14	ND~0.4	ND~0.3
	降 下 物	定 期	4月分	11	11	11	11	5.1~16	9.4~33	9.4~36
			5月分	11	0	11	11	—	0.4~2.3	0.4~2.4
			6月分	11	0	5	6	—	ND~0.6	ND~0.6
			7月分	11	0	7	7	—	ND~0.5	ND~0.5
			8月分	11	0	3	3	—	ND~0.2	ND~0.3
9月分			11	0	0	0	—	—	—	
3月分			16	0	0	0	—	—	—	
臨 時		4月分	30	3	2	2	ND~17	ND~4.1	ND~3.9	
		5月分	31	0	0	0	—	—	—	
		6月分	30	0	0	0	—	—	—	
		7月分	31	0	0	0	—	—	—	
		8月分	31	0	0	0	—	—	—	
		9月分	30	0	0	0	—	—	—	

表-1-3 核種分析による人工放射性核種検出数と検出濃度範囲

(単位：海水 (mBq/l)、その他 (Bq/kg))

試料		核種	調査		検出された試料数			検出濃度範囲		
			月	試料数	I-131	Cs-134	Cs-137	I-131	Cs-134	Cs-137
海洋試料	海水	定期	3月分	1	/	0	1	/	-	1.6
			4月分	9	/	0	9	/	-	1.5~2.5
			5月分	7	/	0	5	/	-	ND~3.1
			8月分	9	/	0	5	/	-	ND~2.1
			9月分	1	/	0	1	/	-	1.5
	海底土		3月分	2	0	0	0	-	-	-
			4月分	17	0	0	7	-	-	ND~6.1
			5月分	4	0	0	0	-	-	-
			6月分	2	0	0	0	-	-	-
			7月分	9	0	0	3	-	-	ND~6.2
	(魚類) 海産食品		4月分	10	/	0	7	/	-	ND~0.2
			5月分	2	/	0	2	/	-	0.1~0.2
			6月分	4	/	0	4	/	-	0.1
			7月分	3	/	0	3	/	-	0.0~0.1
			9月分	1	/	1	1	/	0.3	0.4
	(貝類) 海産食品		6月分	11	/	0	4	/	-	ND~0.1
			7月分	10	/	0	0	/	-	-
			8月分	1	/	0	0	/	-	-
	(藻類) 海産食品		3月分	2	0	0	0	-	-	-
			4月分	8	6	0	0	ND~0.5	-	-
			5月分	11	3	4	4	ND~0.5	ND~0.1	ND~0.1
	指標海産生物		3月分	5	1	0	0	ND~0.6	-	-
			4月分	8	8	0	0	0.2~5.1	-	-
			5月分	6	6	0	0	0.3~0.9	-	-
			6月分	8	0	0	1	-	-	ND~0.2
			7月分	9	0	0	1	-	-	ND~0.1
			8月分	1	0	0	0	-	-	-
9月分		8	0	0	1	-	-	ND~0.1		

表-2 チェルノブイリ事故時との比較

(単位：大気試料 (mBq/m³)、降下物 (Bq/m²)、その他 (Bq/kg 生))

	試料名	核種	3～9月分測定結果最大濃度			チェルノブイリ事故時との比	チェルノブイリ事故時最大濃度*1		
			採取期間	採取地点	濃度		採取期間	採取地点	濃度
定期	大気	ガス状 I-131	3/3～4/7	敦賀浦底A	0.3	170分の1	86/4/17～5/9	美浜竹波	59*2
		粒子状 I-131	3/3～4/7	敦賀浦底A	0.1	33分の1	86/5/2～6/6	敦賀浦底	3.9*3
		Cs-137	4/4～5/6	敦賀浦底B	0.8	14分の1	86/5/2～6/6	敦賀浦底	12*3
		Cs-134	4/4～5/6	敦賀浦底B	0.7	8分の1	86/5/2～6/6	敦賀浦底	5.9*3
	陸土	Cs-137	9月2日	高浜小黒飯	6.6	24分の1	1986/11/5	大飯日角浜	160
		Cs-134	9月2日	大飯畑村	0.8	4分の1	1986/11/5	大飯日角浜	3.3
	指標植物 (ヨモギ)	I-131	5月9日	福井原目	0.3	3000分の1	1986/5/9	敦賀浦底	960
		Cs-137	5月10日	高浜小黒飯	0.8	84分の1	1986/5/12	敦賀明神町	70
		Cs-134	5月9日	福井原目	0.7	45分の1	1986/5/15	敦賀明神町	33
	松葉	Cs-137	6月6日	高浜小黒飯	2.4	16分の1	1986/5/21	高浜神野浦	41
		Cs-134	6月6日	高浜小黒飯	2.2	10分の1	1986/5/21	高浜神野浦	24
	降下物	I-131	4/1～5/2	敦賀浦底 (明神寮)	16	150分の1	86/4/2～5/7	高浜小和田	2400
		Cs-137	4/4～5/9	高浜小和田	36	5分の1	86/5/2～6/2	敦賀松島	190
		Cs-134	4/4～5/9	高浜小和田	33	2分の1	86/5/2～6/2	敦賀松島	81
	海産食品 (魚類)	Cs-137	9月6日	敦賀色ヶ浜 (養殖)	0.4	同レベル	1986/10/1	高浜内浦湾	0.5
		Cs-134	9月6日	敦賀色ヶ浜 (養殖)	0.3	同レベル	1986/6/18	美浜 1, 2 号放水口	0.2
	海産食品 (藻類)	I-131	4月6日	大飯黒崎	0.5	910分の1	1986/5/8	大飯鋸崎	440
		Cs-137	5月6日	敦賀立石漁港	0.1	29分の1	1986/5/8	大飯鋸崎	2.5
		Cs-134	5月10日	白木松ヶ崎	0.1	21分の1	1986/5/8	大飯鋸崎	1.3
	指標海産生物	I-131	4月27日	白木松ヶ崎	5.1	210分の1	1986/5/7	美浜 丹生大橋西	1100
臨時	大気	ガス状 I-131	4/17～4/18	敦賀吉河	21	38分の1	86/5/5～5/6	敦賀吉河	810
		粒子状 I-131	4/17～4/18	敦賀吉河	8.6	51分の1	86/5/7～5/8	対照原目	440
		Cs-137	4/18～4/19	敦賀吉河	12	5分の1	86/5/7～5/8	対照原目	63
		Cs-134	4/18～4/19	敦賀吉河	14	2分の1	86/5/7～5/8	対照原目	30
	降下物	I-131	4/19～4/20	福井原目	17	150分の1	86/5/3～5/4	敦賀	2600
		Cs-137	4/19～4/20	福井原目	3.9	21分の1	86/5/11～5/12	敦賀	85
		Cs-134	4/19～4/20	福井原目	4.1	10分の1	86/5/11～5/12	敦賀	41

*1：昭和61年度福井県環境放射能測定技術会議年報より。

*2：昭和61年度第1四半期衛研(当時)報告書(1.61pCi/m³)より。

*3：昭和61年度福井県環境放射能測定技術会議年報では試料が2分割(5/2～5/9と5/9～6/6)されて報告されていたため、両結果から5/2～6/6採取分に換算計算した。

1.3 線量評価

調査結果の概要で既に明らかなように、特に線量を評価する必要はないが、福島第一原子力発電所事故影響と考えられるヨウ素-131、セシウム-134等が検出されていることから、被ばく線量の評価を行った。

評価の結果、一般公衆の線量限度（年間1ミリシーベルト）はもとより、発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値（年間0.05ミリシーベルト）をはるかに下回っていた。

(1) 外部被ばく

県および施設者のテレメータシステムによる線量率連続測定では、福島第一原子力発電所事故および県内原子力発電所による有意な線量上昇は認められず、これらに起因する線量影響は無視できる程度であった。

(2) 内部被ばく

内部被ばくに係る試料から福島第一原子力発電所事故に起因すると考えられるヨウ素-131、セシウム-134等が検出されているため、各種試料中の平均濃度をもとに内部被ばくに関する預託実効線量の計算を行った。計算にあたっての具体的事項を注2に示す。なお、事故に伴う監視強化のために実施した臨時調査試料測定結果は参考データとして取り扱い、本報告書の被ばく評価の対象外とした。また、平均濃度の算出に当たっては、検出された試料のみを用いているため、実際の食品レベルより高くなっており、安全側に見積もられている。

内部被ばくに関する預託実効線量の計算結果を表-3に、計算に用いた試料毎の平均値を表-4に示す。評価の結果、福島第一原子力発電所事故および県内原子力発電所に起因する内部被ばくは無視できる程度であった。

表-3 検出値から計算した預託実効線量(内部被ばく) 単位：ミリシーベルト

空気（呼吸）	飲料水	葉菜	海産物
0.001 以下	—	0.001 以下	0.001 以下

表-4 検出された核種の試料別平均濃度

試料		ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
大気 (mBq/m ³)		0.27	0.27	0.26
飲料水 (mBq/l)		—	—	—
指標植物 (ヨモギ) (Bq/kg生)		0.27	0.34	0.36
指標海産生物 (Bq/kg生)		0.92	—	0.13
海産食品	魚類 (Bq/kg生)	/	0.25	0.11
	貝類 (Bq/kg生)	/	—	0.044
	藻類 (Bq/kg生)	0.30	0.052	0.062

(注2) 通常食用とはしない指標生物を食品と同等に摂取するものとして取扱い、被ばく評価の計算に加える。指標植物(ヨモギ)は葉菜、指標海産生物(ホヅラ)は藻類として被ばく評価の対象とした。線量計算は原子力安全委員会の「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に対する評価指針(以下、評価指針という)」に従い、上記の平均核種濃度の食品等を、成人で1日当たり葉菜100g、魚200g、無脊椎動物20g、海藻40gとして210日間摂取し続けるとして計算を行った。ただし、大気試料からのヨウ素-131検出は3,4月のみであるため、呼吸率を22.2m³/日として60日間の評価を行った。飲料水の摂取量はICRP Publ.23により2.65L/日とした。摂取期間は210日間とした。

BLANK PAGE

2. 添付資料

2-1	調査方法	10
2-2	調査地点	14
	第1図 各放射線監視テレメータシステムの主なデータ収集・送信系統図	16
	第2図 空間線量等測定地点（全域）	17
	第3図 敦賀発電所および原子炉廃止措置研究開発センター周辺の試料採取地点	19
	第4図 高速増殖原型炉もんじゅ周辺の試料採取地点	20
	第5図 美浜発電所周辺の試料採取地点	21
	第6図 大飯発電所周辺の試料採取地点	22
	第7図 高浜発電所周辺の試料採取地点	23
	第8図 対照地区（嶺北地区）の試料採取地点	24
	（参考）測定値の取り扱いについて	25
2-3	測定結果	
	第1表 大気中のヨウ素-131分析結果	26
	第2表 核種分析結果 その1 浮遊じん	27
	第3表 〃 その2 陸水	29
	第4表 〃 その3 陸土	30
	第5表 〃 その4 指標植物	31
	第6表 〃 その5 松葉	32
	第7表 〃 その6 原乳	33
	第8表 〃 その7 降下物	34
	第9表 〃 その8 海水	36
	第10表 〃 その9 海底土	37
	第11表 〃 その10 海産食品	38
	第12表 〃 その11 指標海産生物	40
	（参考）	
	第13表 大気中のヨウ素-131分析結果（事故に伴う臨時調査）	41
	第14表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その1 浮遊じん	50
	第15表 〃 その2 陸水	59
	第16表 〃 その3 降下物	64

BLANK PAGE

2-1 調査方法

2-1-1 定期調査

(イ)調査期間：2011年3月～9月

(ロ)調査機関および測定項目

- 県 (A)：空間線量、浮遊じん、陸水、陸土、指標植物、原乳、降下物、海水、海底土、海産食品、指標海産生物
- 原電(B)：空間線量、浮遊じん、陸水、陸土、松葉、降下物、海水、海底土、海産食品、指標海産生物
- 関電(C)：空間線量、浮遊じん、陸水、陸土、松葉、降下物、海水、海底土、海産食品、指標海産生物
- 機構(D)：空間線量、浮遊じん、陸水、陸土、松葉、降下物、海水、海底土、海産食品、指標海産生物

(ハ)調査件数

調査項目		3～9月分*	
線量率連続測定		71地点	
浮遊じん放射能濃度の連続測定		11地点	
環境試料	核種分析	大気中ヨウ素-131	70試料
		浮遊じん	98試料
		陸水	21試料
		陸土	15試料
		指標植物	30試料
		松葉	6試料
		原乳	2試料
		降下物	77試料
		海水	27試料
		海底土	41試料
		海産食品	63試料
指標海産生物	45試料		
環境試料合計		495試料	

*：ただし、福島第一発電所事故発生(3/11)以後に採取した試料に限る

(ニ)調査地点：2-2および第1図～第8図参照

(ホ)測定器：平成23年度原子力発電所周辺の環境放射能調査計画(FERC第43巻6号)に記載のとおり。

(ヘ)測定法：

(a)空間線量測定法

線量率 (連続測定)	固定建屋屋上に設置した、①エネルギー補償方式のNaI(Tl)シンチレーション式線量率計および②加圧型の電離箱式線量率計を用いてテレメータシステムによる集中監視。	NaI(Tl)シンチレーション式線量率計の校正は、 ^{226}Ra 3.7MBq等の密封線源を用い垂直方向1mで照射して実施。
---------------	--	---

(b) 浮遊じんの放射能測定法

浮遊じん	HE-40T長尺ろ紙(90m)を用い毎分約100Lで3時間吸引し、ろ紙送りする。吸引中、ろ紙に吸着した放射能のアルファ(α)線およびベータ(β)線を波形弁別方式により同時測定し、それぞれの計数值より平衡仮定した3時間平均濃度を求め、 β/α 放射能濃度比を求める。	検出器計数効率の校正は、浮遊じんの捕集試料と同一形状の密封線源(U_3O_8 , ^{241}Am)により実施する。
------	--	--

(c)ゲルマニウム検出器による核種分析測定法

区分	試料	測定試料形態	測定用試料量	目的核種	追加核種	天然核種	
陸上モニタリング	大気中ヨウ素	県：活性炭カートリッジ、CHC-50 (TEDA添着炭)	県：約 400m ³ (連続採取)	¹³¹ I (ガス状)			
	浮遊じん	県ろ紙： HE-40T	県：約4000m ³ (連続採取)	²² Na, ⁵⁴ Mn, ⁵⁸ Co, ⁶⁰ Co, ¹³¹ I, ¹³⁷ Cs	¹³³ I, ¹³⁴ Cs	⁷ Be	
		原電ろ紙： HE-40T	原電：約2000m ³ (連続採取)				
	陸水	関電・原子力： "	関電・原子力：約2000m ³ (") 機構		⁵⁴ Mn, ⁵⁸ Co, ⁶⁰ Co, ¹³¹ I, ¹³⁷ Cs	¹³³ I, ¹³⁴ Cs	⁷ Be, ⁴⁰ K Th-, U-系列
		県：直接 (マリネリビーカー)	県：20	その他：樹脂吸着			
	陸土	乾燥ふるい、2mm以下 (0~5cm で採取)	乾土 300 g 程度	⁵⁴ Mn, ⁵⁸ Co, ⁶⁰ Co, ¹³⁷ Cs	¹³³ I, ¹³⁴ Cs	⁷ Be, ⁴⁰ K Th-, U-系列	
農産物植物	乾燥物 (粉砕)	生 500 g 程度 生 400 g 程度 (植物)	²² Na, ⁵⁴ Mn, ⁵⁸ Co, ⁶⁰ Co, ¹³¹ I, ¹³⁷ Cs	¹³³ I, ¹³⁴ Cs	⁷ Be, ⁴⁰ K		
	降下物	樹脂吸着				県・原電・関電：約 0.2m ² 以上 原子力機構：約 0.5m ²	
海洋モニタリング	海水	MnO ₂ 法、AMP法	200		¹³⁴ Cs		
	海底土	乾燥ふるい、2mm以下 (主にエクマンバースジ採泥器で採取)	乾土 300 g 程度	⁵⁴ Mn, ⁵⁸ Co, ⁶⁰ Co, ¹³⁷ Cs	¹³³ I, ¹³⁴ Cs	⁷ Be, ⁴⁰ K Th-, U-系列	
	海産食品	魚類	灰化物	生 1 kg程度	²² Na, ⁵⁴ Mn, ⁵⁸ Co, ⁶⁰ Co, ¹³⁷ Cs	¹³⁴ Cs	⁷ Be, ⁴⁰ K
		貝類	灰化物	生 (除殻) 200 g 程度			
	藻類	乾燥物 (粉砕)	生 500g程度	²² Na, ⁵⁴ Mn, ⁵⁸ Co, ⁶⁰ Co, ¹³¹ I, ¹³⁷ Cs	¹³³ I, ¹³⁴ Cs	⁷ Be, ⁴⁰ K	
指標海産生物	乾燥物 (粉砕)	ホタテ：生、1 kg程度	²² Na, ⁵⁴ Mn, ⁵⁸ Co, ⁶⁰ Co, ¹³¹ I, ¹³⁷ Cs				

(注) 計測時間は 500分以上。試料採取から測定までの期間は、¹³¹Iを対象とする試料は10日以内、¹³¹Iを対象としない試料は30日以内を目標とする。測定容器は各機関ともプラスチック製タッパウェア V-1 (直径60mm、高さ30mm)、V-2 (同80mm、40mm)、V-3 (同95mm、50mm)、マリネリ容器(20)を使用する。

2-1-2 臨時調査

(イ) 測定法

(a) ゲルマニウム検出器による核種分析測定法（事故に伴う臨時調査分）

試料	測定試料形態	測定用試料量	目的核種	追加核種	天然核種
大気中ヨウ素	県、原電、関電、機構： 活性炭カートリッジ [®] CHC-50 (TEDA添着炭)	県：約 30m ³ (1日採取) 原電、機構：約 500m ³ (1週間連続採取) 関電(美浜)：約 350m ³ (1週間連続採取) 関電(大飯)：約 550m ³ (1週間連続採取) 関電(高浜)：約 500m ³ (1週間連続採取) 関電(環境モニタリングセンター)：約 250m ³ (1週間連続採取)	¹³¹ I (ガス状)		
浮遊じん	県、原電、関電、機構： HE-40T	県：約 30m ³ (1日採取) 原電、機構：約 500m ³ (1週間連続採取) 関電(美浜)：約 350m ³ (1週間連続採取) 関電(大飯)：約 550m ³ (1週間連続採取) 関電(高浜)：約 500m ³ (1週間連続採取) 関電(環境モニタリングセンター)：約 250m ³ (1週間連続採取)	²² Na, ⁵⁴ Mn, ⁵⁸ Co, ⁶⁰ Co, ¹³¹ I, ¹³⁷ Cs	¹³³ I, ¹³⁴ Cs	
陸水	県：直接(マルチピッカー)	県：20	⁵⁴ Mn, ⁵⁸ Co, ⁶⁰ Co, ¹³¹ I, ¹³⁷ Cs		
降下物	県：直接	県：約 0.061m ²	²² Na, ⁵⁴ Mn, ⁵⁸ Co, ⁶⁰ Co, ¹³¹ I, ¹³⁷ Cs		⁷ Be

(注) ・計測時間は 1,000～約 20,000 秒。

・活性炭カートリッジ[®]は各機関とも容器に入れず活性炭カートリッジ[®]の採取面を下向き (Ge検出器側) に置き測定。

・浮遊じん用ろ紙は、県、関電環境モニタリングセンターはプラスチック製タッパ[®]ウェア V-1 (直径60mm、高さ30mm) に採取面を下向き (Ge検出器側) に置き測定。原電、関電美浜、大飯、高浜および機構は、容器に入れず採取面を下向き (Ge検出器側) に置き測定。

・降下物はプラスチック製タッパ[®]ウェア V-3 (直径95mm、高さ50mm) に入れて測定。

2-2 調査地点

調査地点の詳細 その1 線量率連続測定

敦賀地区	敦賀 A	(福井県敦賀合同庁舎)	(1)
	浦底 A ☆	(明神寮下県道脇)	(2)
	立石 A ☆	(八坂神社)	(3)
	河野 A	(南越前町河野総合事務所)	(4)
	ふげん北 D	(北敷地境界付近)	(5)
	立石 B	(集落入口県道脇)	(6)
	立石山頂 B	(山頂付近)	(7)
	ふげん西 D	(西敷地境界付近)	(8)
	猪ヶ池 B	(敦賀原子力館下)	(9)
	浦底 B	(県道脇・剣神社西)	(10)
	水試裏 B	(水産試験場裏)	(11)
	色ヶ浜 B	(白山神社)	(12)
	沓 D	(ひがし旅館駐車場横)	(13)
	赤崎 D	(赤崎区民センター)	(14)
	五幡 B	(東浦公民館)	(15)
	阿曾 D	(東浦体育館)	(16)
	杉津 B	(東浦小中学校下国道脇)	(17)
	甲楽城 B	(河野小学校前)	(18)
	今庄 B	(南越前町今庄総合事務所前国道脇)	(19)
	越前厨 D	(城崎小学校脇)	(20)
白木地区	白木 A ☆	(白木公民館東県道脇)	(1)
	白木峠 A ☆	(旧道市町境)	(2)
	松ヶ崎 D	(松ヶ崎)	(3)
	白木 I D	(北東敷地境界)	(4)
	白木 II D	(東南東敷地境界)	(5)
	白木 III D	(南南東敷地境界)	(6)
	白木 IV D	(南西敷地境界)	(7)
美浜地区	丹生 A ☆	(丹生バス停)	(1)
	竹波 A ☆	(竹波集落センター)	(2)
	坂尻 A	(坂尻トシ東側出口南)	(3)
	奥浦 C	(奥浦公園奥)	(4)
	丹生 C	(丹生診療所)	(5)
	丹生寮 C	(関電丹生寮)	(6)
	竹波 C	(高那弥神社)	(7)
	菅浜 C	(農業構造改善センター)	(8)
	佐田 C	(美浜東小学校)	(9)
	新庄 C	(日吉神社)	(10)
	郷市 C	(美浜町役場)	(11)
	早瀬 C	(水無月神社)	(12)
	日向 C	(日向漁業センター)	(13)
	三方 C	(若狭町役場三方庁舎)	(14)

大飯地区	小浜 A	(小浜市役所)	(1)
	日角浜 A ☆	(大島小学校)	(2)
	宮留 A ☆	(宮留バス停)	(3)
	阿納尻 A	(内外海小学校)	(4)
	長井 A	(地区ゲートボール場横)	(5)
	宮留 C	(エルパーク大飯下三叉路)	(6)
	日角浜 C	(大島公民館)	(7)
	本郷 C	(おおい町役場)	(8)
	加斗 C	(加斗小学校)	(9)
	小浜 C	(小浜市営野球場)	(10)
	西津 C	(小浜漁協西津支所)	(11)
	堅海 C	(県栽培漁業センター)	(12)
	川上 C	(川上公民館)	(13)
	鹿野 C	(佐分利小学校)	(14)
	名田庄 C	(名田庄観光館)	(15)
	上中 C	(上中体育館)	(16)
高浜地区	小黒飯 A ☆	(集落北県道脇)	(1)
	音海 A ☆	(洞昌禅寺横広場東脇)	(2)
	神野浦 A ☆	(気比神社)	(3)
	山中 A	(内浦小中学校)	(4)
	音海 C	(音海漁港奥)	(5)
	田ノ浦 C	(南東敷地境界)	(6)
	小黒飯 C	(白浜トンネル北口)	(7)
	神野浦 C	(集落南西道路脇)	(8)
	日引 C	(旧日引小学校)	(9)
	青郷 C	(青郷小学校)	(10)
	高浜 C	(高浜小学校)	(11)
	和田 C	(和田小学校)	(12)
	田井 C	(田井コミュニティセンター)	(13)
	夕潮台 C	(夕潮台公園)	(14)

☆印の地点では、浮遊じん放射能の連続測定を行っている。

(参考) 発電所敷地内における9地点は以下のとおり。

白木地区 もんじゅモータリングステーション (もんじゅMS)

美浜地区 美浜発電所モータリングステーションNo.1 (美浜MP1)

美浜発電所モータリングステーションNo.2 (美浜MP2)

大飯地区 大飯発電所モータリングステーションNo.1 (大飯MP1)

大飯発電所モータリングステーションNo.2 (大飯MP2)

大飯発電所モータリングステーションNo.5 (大飯MP5)

大飯発電所モータリングステーション (大飯MS)

高浜地区 高浜発電所モータリングステーションNo.2 (高浜MP2)

高浜発電所モータリングステーションNo.5 (高浜MP5)

(調査地点の詳細 つづき) その2 陸上試料採取地点(定点)

項目	地区	採取地点
大気中ヨウ素	敦賀	浦底A (県テレメ観測局)
	白木	白木A //
	美浜	竹波A //
	大飯	宮留A //
	高浜	小黒飯A //
浮遊じん	敦賀	立石A (県テレメ観測局) *
		立石B (原電モニタリングステーション)
	浦底	浦底A (県テレメ観測局)
		浦底B (原電モニタリングステーション)
		色ヶ浜B //
	白木	白木A (県テレメ観測局)
		白木峠A (県テレメ観測局) *
	松ヶ崎	松ヶ崎D (機構モニタリングステーション)
		美浜
	丹生	丹生 (関電モータースト横)
		竹波A (県テレメ観測局)
	大飯	宮留A (県テレメ観測局)
		宮留 (関電モータースト横)
	日角浜	日角浜A (県テレメ観測局) *
		高浜
	音海	音海 (関電モータースト横)
		小黒飯A (県テレメ観測局)
	小黒飯	小黒飯 (関電モータースト横)
		神野浦A (県テレメ観測局) *
	対照	原目町 (福井分析管理室)
陸水	白木	白木 (民家蛇口)
	美浜	丹生 (漁協飼料保管解凍施設横)
	大飯	宮留 (民家蛇口)
	高浜	小黒飯 (民家蛇口)
		神野浦 (民家蛇口)
美浜	竹波 (落合川)	

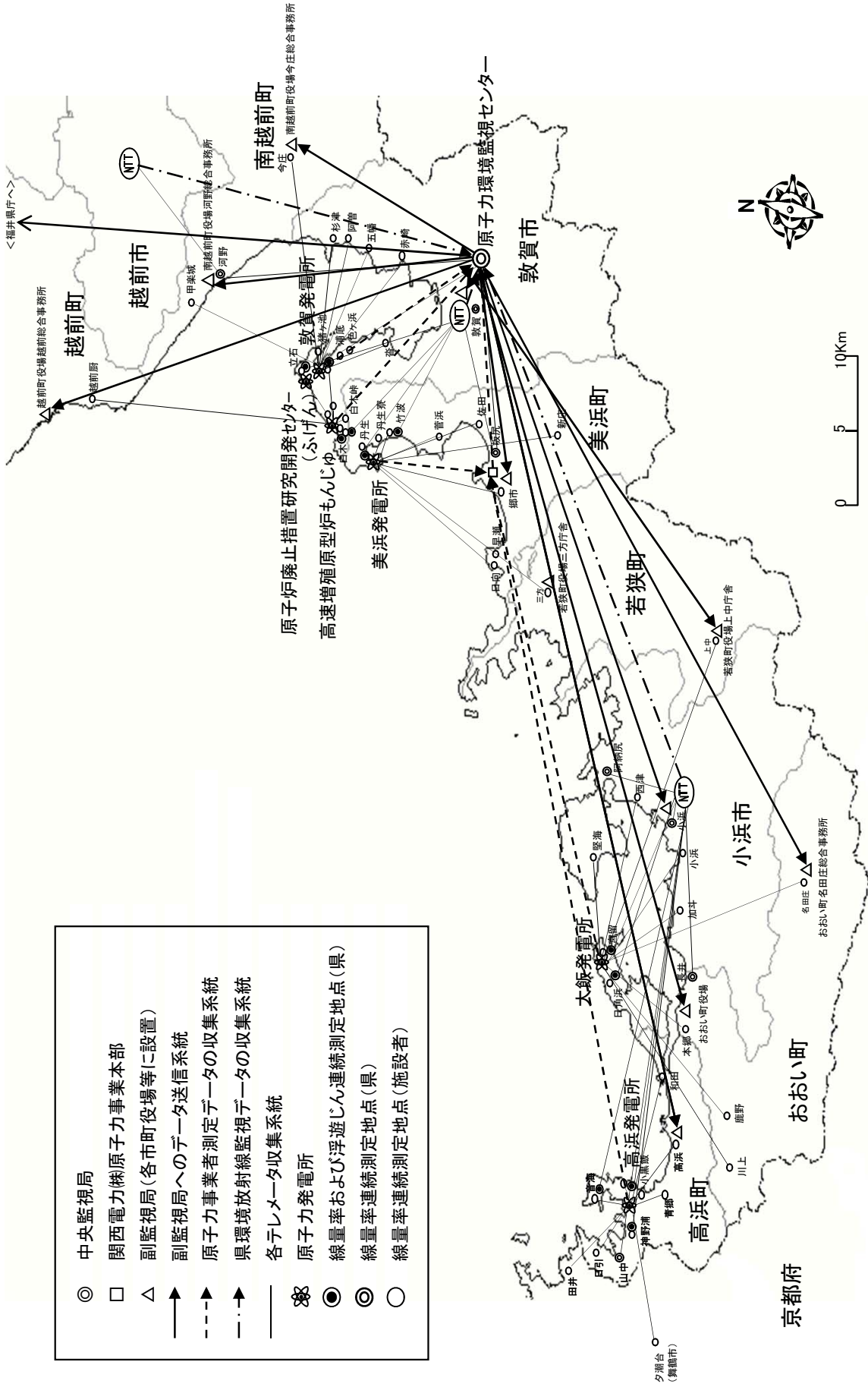
項目	地区	採取地点	
陸土	敦賀	浦底 (明神寮) 発電所北端周辺	
	白木	松ヶ崎 (機構モニタリングステーション)	
	美浜	丹生 (関電丹生寮)	
	大飯	日角浜 (島山神社)	
		畑村 (県道脇)	
	高浜	小黒飯 (旧道脇)	
		小黒飯 (白浜トンネル上)	
	対照	原目町 (衛環研) 勝山市池ヶ原 (奥越高原牧場)	
	指標植物	敦賀	浦底 (明神寮下県道脇)
		白木	白木 (松ヶ崎付近)
美浜		竹波 (落合川取水場付近)	
大飯		日角浜 (島山神社付近)	
高浜		小黒飯 (旧道脇)	
対照	原目町 (福井分析管理室付近)		
松葉	敦賀	浦底 (明神寮) 発電所北端周辺	
	白木	白木トンネル北口付近	
		丹生 (奥浦公園入口付近)	
	敦賀	畑村 (県道脇)	
	白木	小黒飯 (白浜トンネル上)	
降下物	敦賀	浦底 (水試屋上) 浦底 (明神寮)	
	白木	松ヶ崎 (機構モニタリングステーション)	
	美浜	竹波 (落合川取水場)	
		丹生 (関電丹生寮)	
	大飯	宮留 (県テレメ観測局)	
		日角浜 (ヴィラ大島)	
	高浜	小黒飯 (県テレメ観測局)	
		小和田 (小和田ポンプ所)	
対照	原目町 (福井分析管理室)		

(注1) 浮遊じん採取地点のうちで、*の地点は3ヶ月間の集合試料を分析。

(注2) 機関を示すアルファベットを使用している採取地点では、線量率観測局舎内で試料を採取している。

(注3) 海洋試料の詳細な採取地点は図3～図8の採取地点図

第1図 各放射線監視テレメータシステムの主なデータ収集・送信系統図



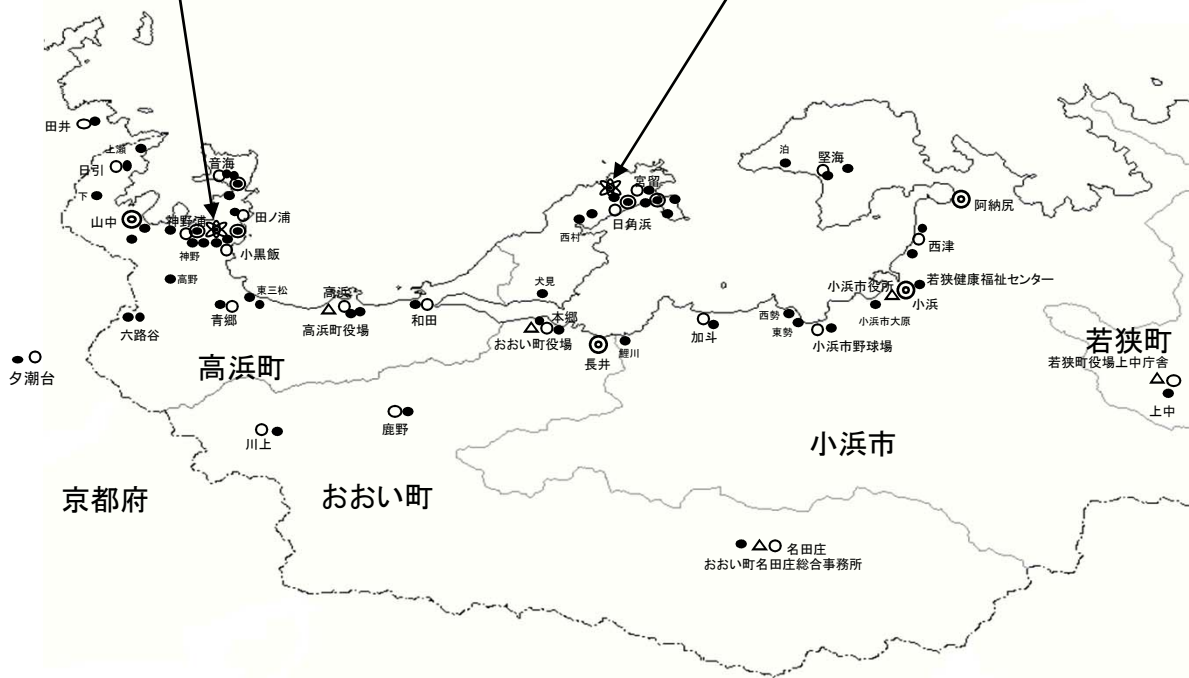
第2図 空間線量率連続測定・積算線量測定地点(全域)

☼	原子力発電所	◎	線量率連続測定地点(県)
●	線量率および浮遊じん連続測定地点(県)	○	線量率連続測定地点(施設者)
○	線量率連続測定地点(施設者)	☆	県テレメータ中央監視局
●	積算線量測定地点(県・施設者)	△	副監視局

線量率(県、施設者)および浮遊じん(県)連続測定の結果は、「環境放射線監視テレメータシステム」により、原子力環境監視センターに一括収集・表示するとともに、12箇所の副監視局(県庁および市町役場等に設置)にも表示している。

関西電力(株)高浜発電所			
1号機	PWR	1974. 11	826MW
2号機	PWR	1975. 11	826MW
3号機	PWR	1985. 1	870MW
4号機	PWR	1985. 6	870MW

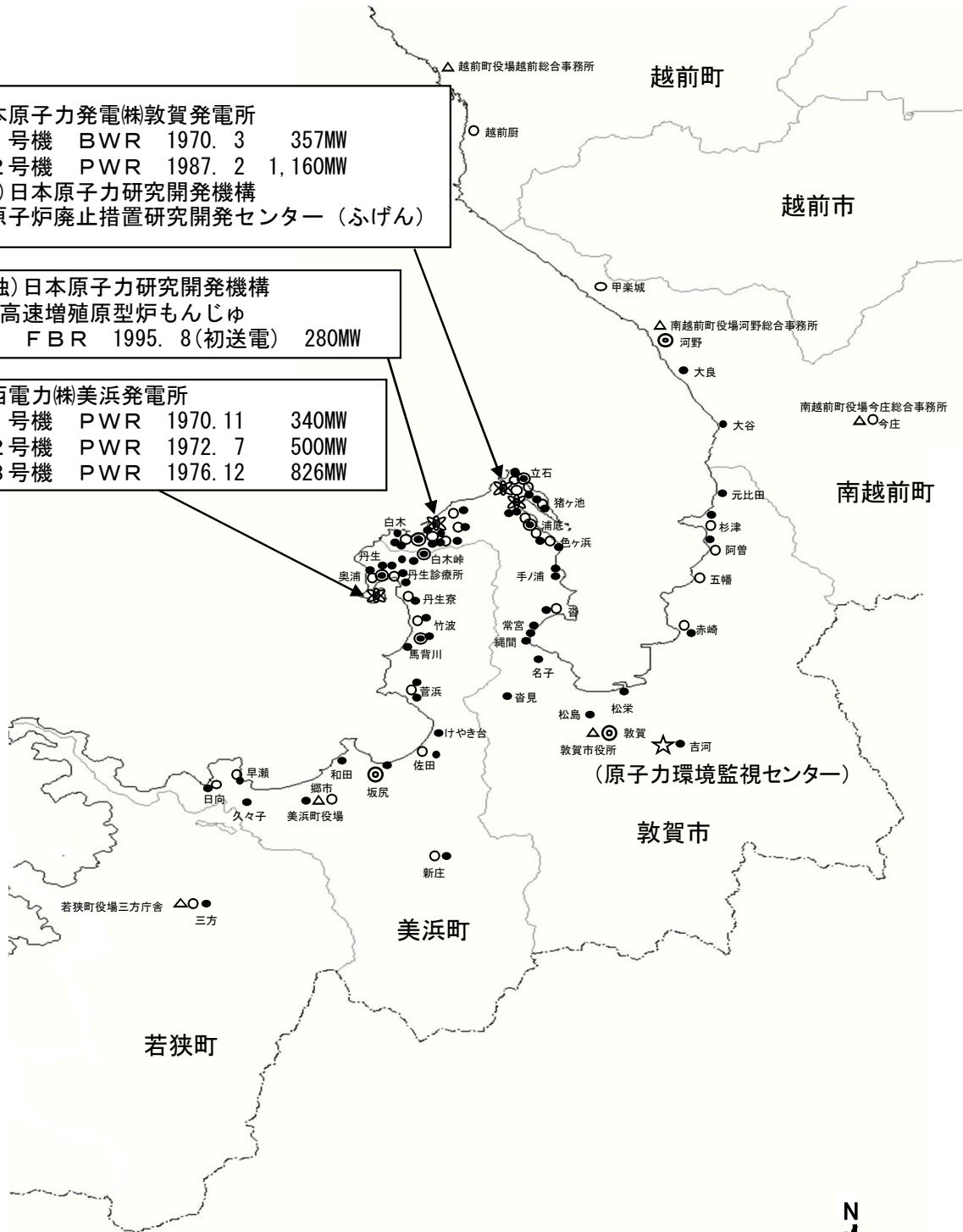
関西電力(株)大飯発電所			
1号機	PWR	1979. 3	1,175MW
2号機	PWR	1979. 12	1,175MW
3号機	PWR	1991. 12	1,180MW
4号機	PWR	1993. 2	1,180MW



日本原子力発電(株)敦賀発電所
 1号機 BWR 1970. 3 357MW
 2号機 PWR 1987. 2 1,160MW
 (独)日本原子力研究開発機構
 原子炉廃止措置研究開発センター (ふげん)

(独)日本原子力研究開発機構
 高速増殖原型炉もんじゅ
 FBR 1995. 8(初送電) 280MW

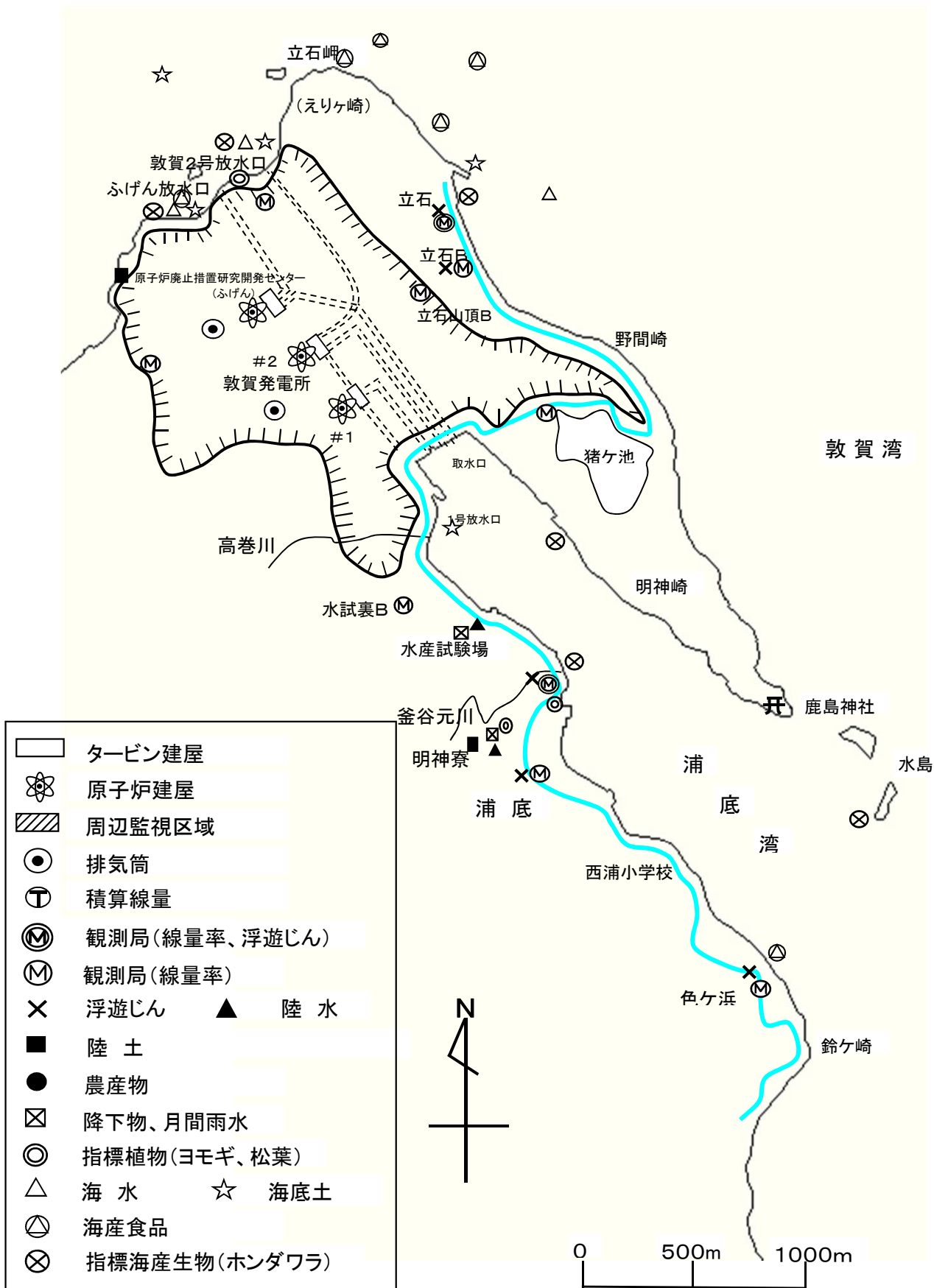
関西電力(株)美浜発電所
 1号機 PWR 1970. 11 340MW
 2号機 PWR 1972. 7 500MW
 3号機 PWR 1976. 12 826MW



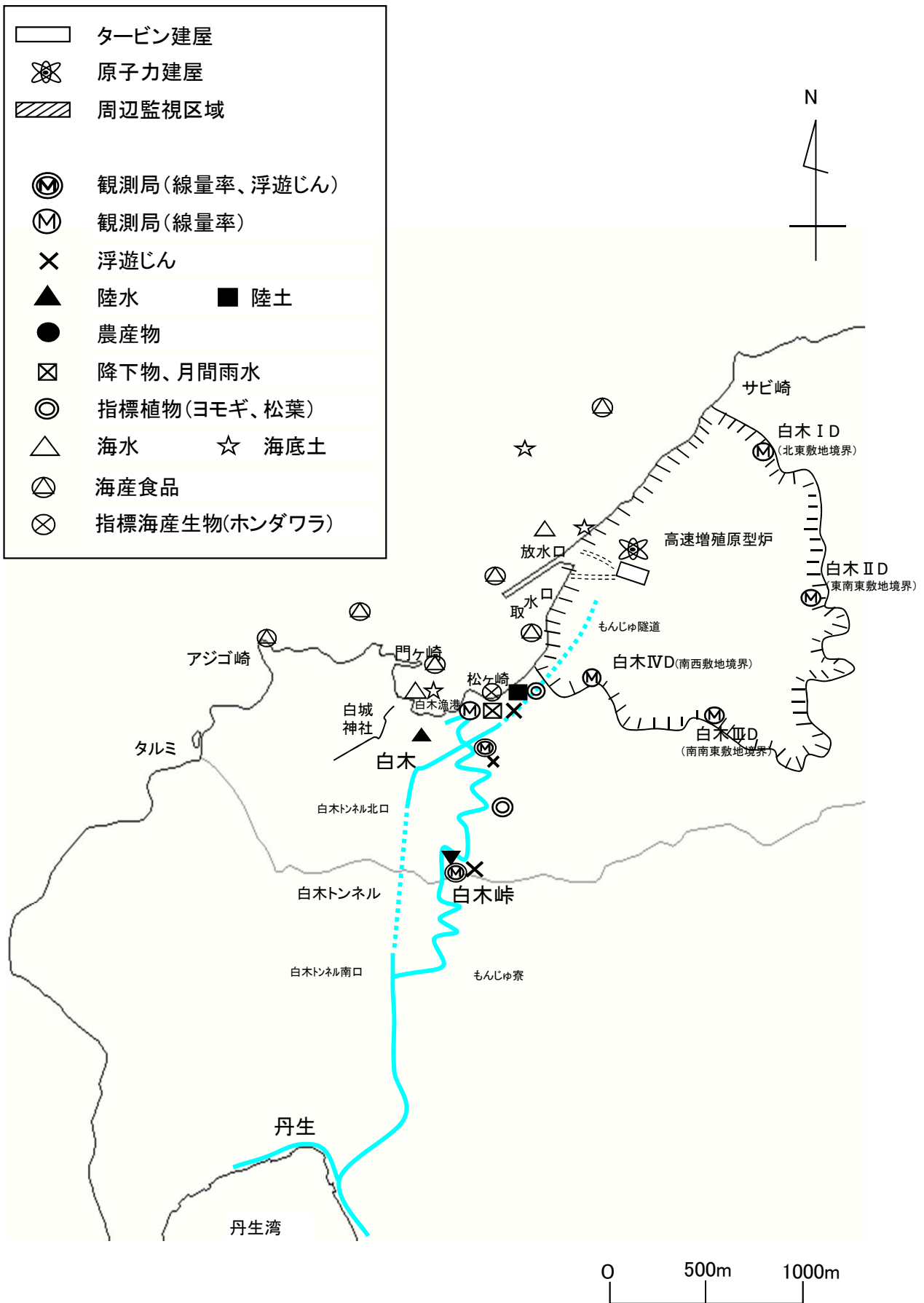
0 5 10Km



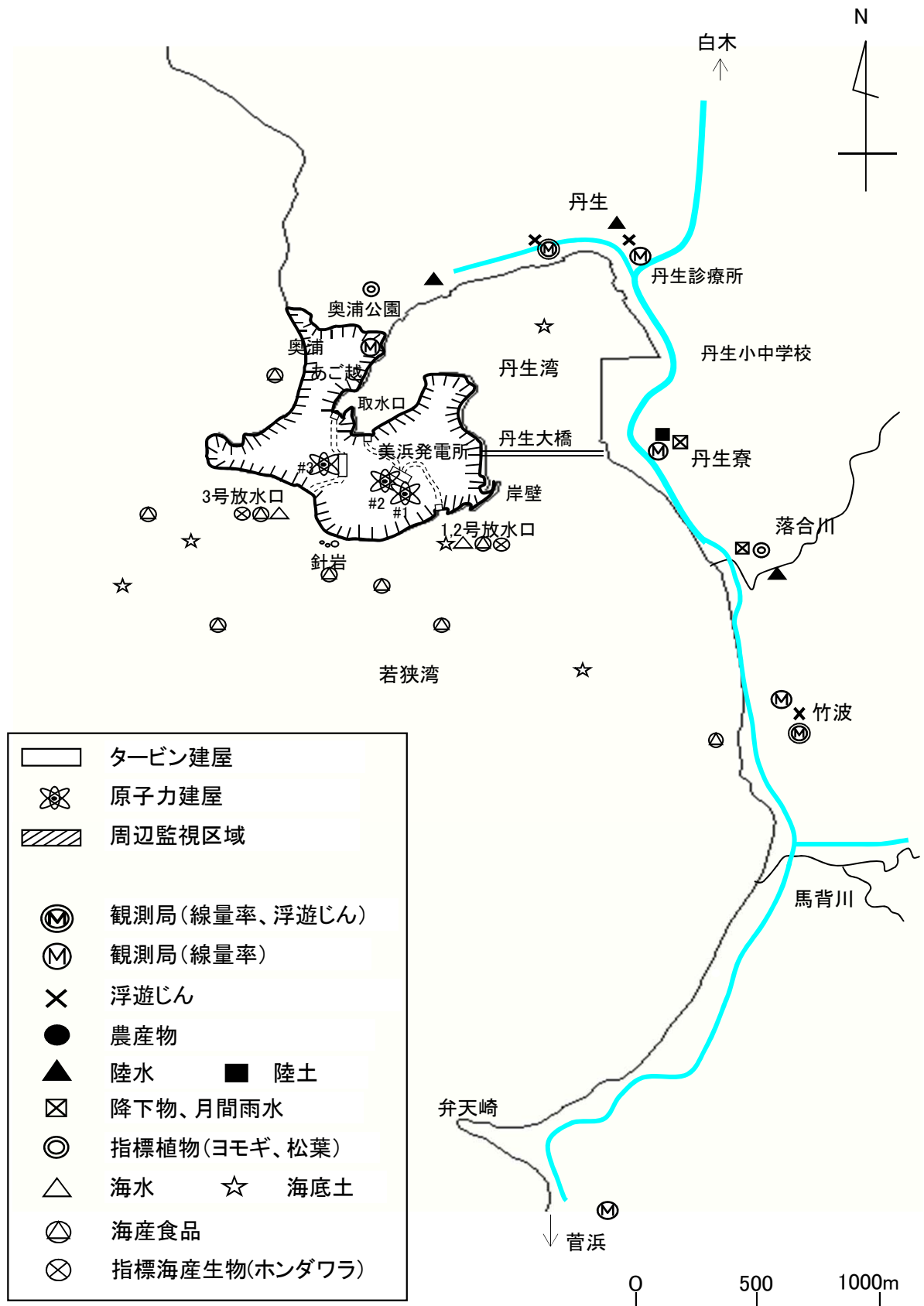
第3図 敦賀発電所および原子炉廃止措置研究開発センター (ふげん)周辺の試料採取地点



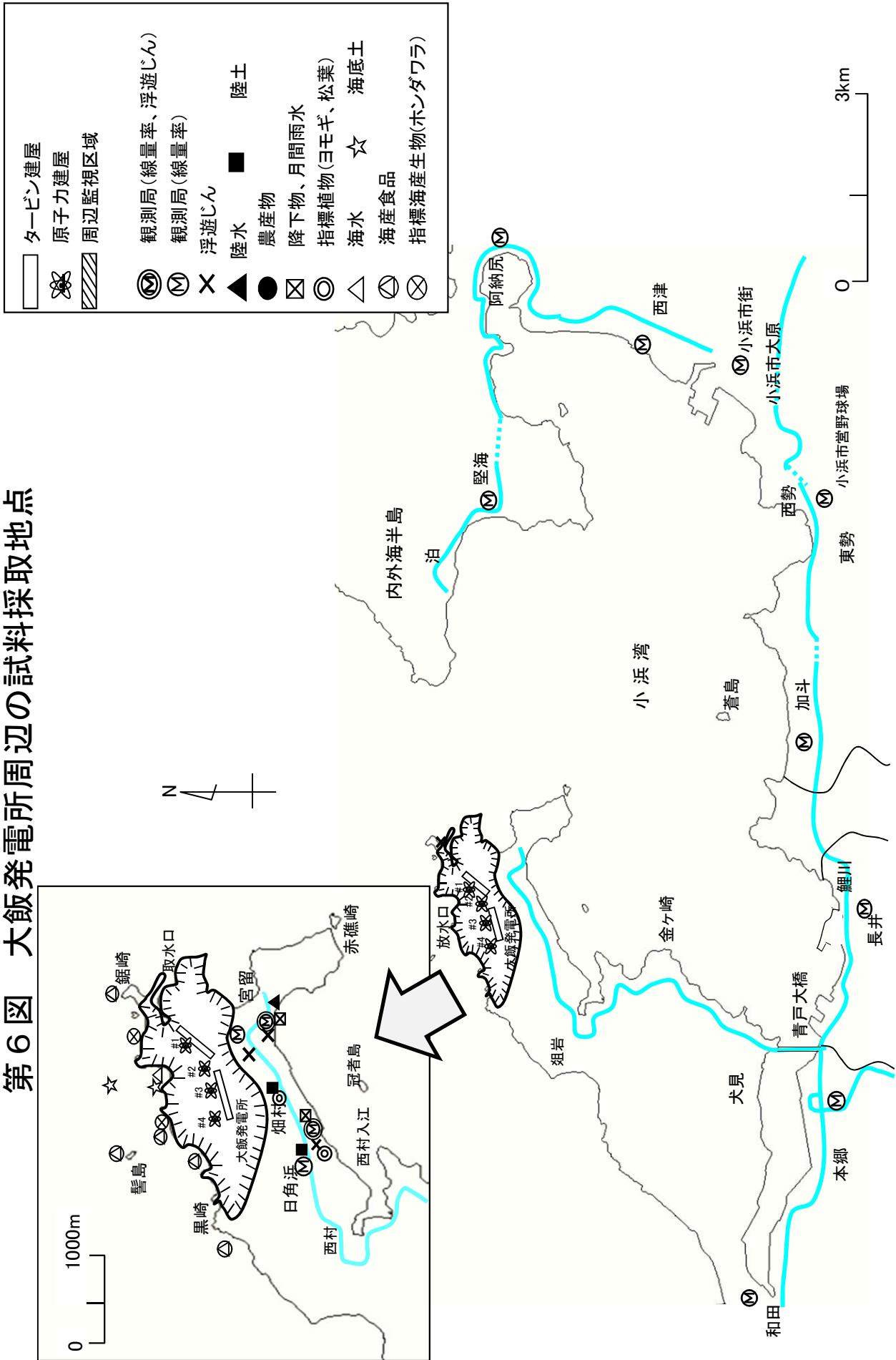
第4図 高速増殖原型炉もんじゅ周辺の試料採取地点



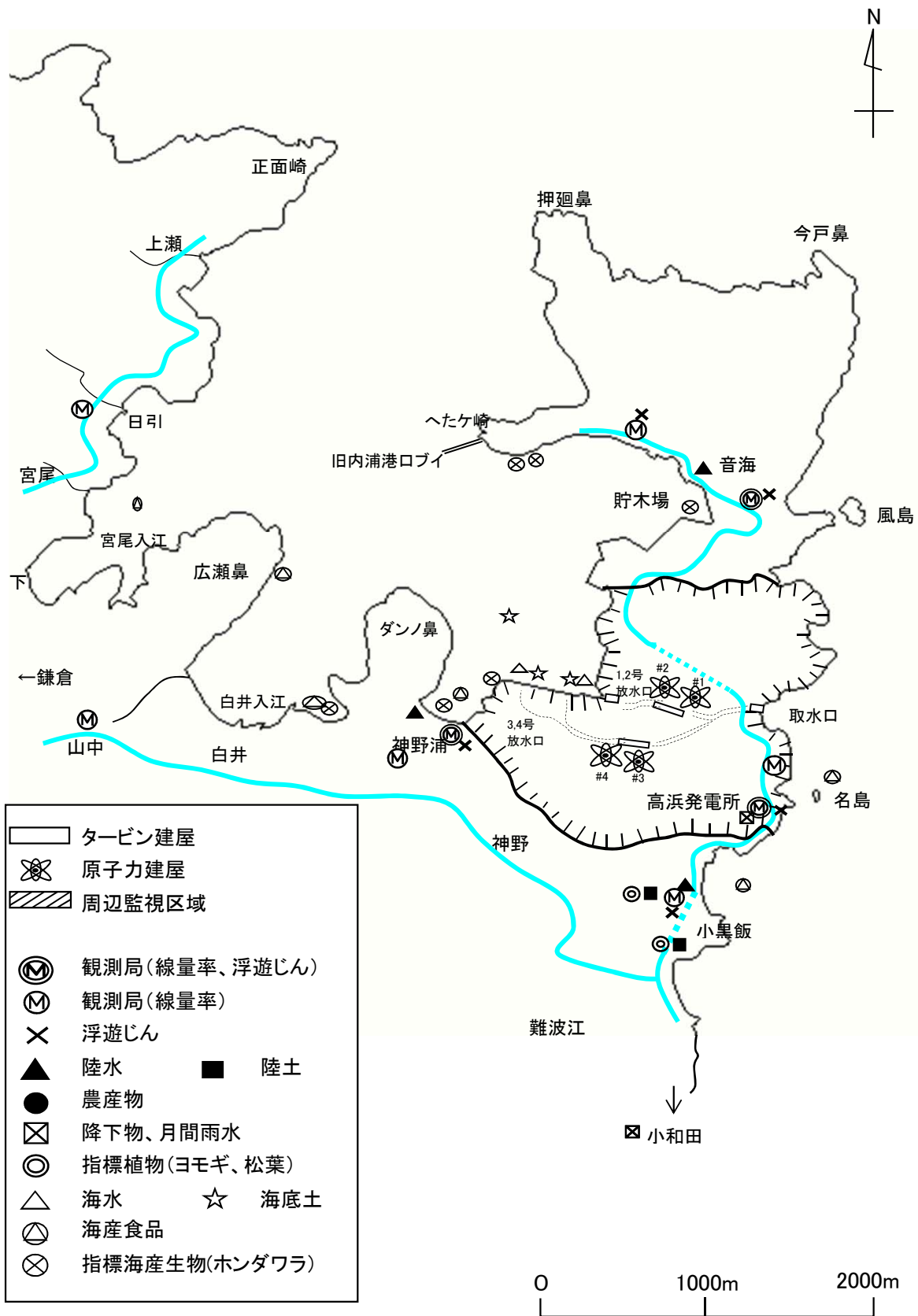
第5図 美浜発電所周辺の試料採取地点



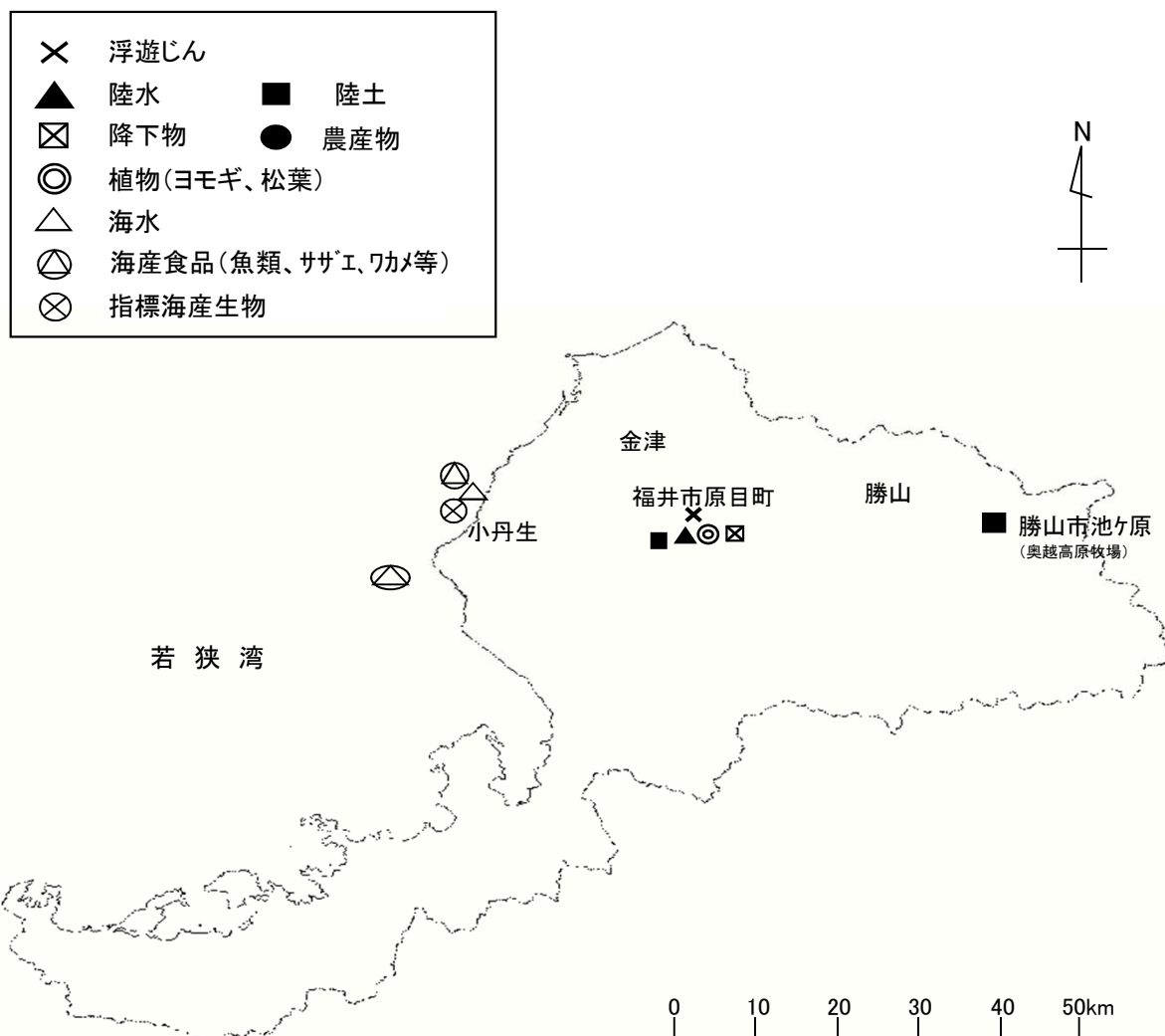
第6図 大飯発電所周辺の試料採取地点



第7図 高浜発電所周辺の試料採取地点



第8図 対照地区（嶺北地区）の試料採取地点



(参考) 定期調査における測定値の取り扱いについて

(1) ゲルマニウム検出器による核種分析結果

- ① 各試料区分毎の報告単位は、核種分析結果の各表に示されている。
- ② 測定値は原則として、有効数字2桁または各表示単位の小数点以下第1位までとし、第2位を四捨五入する。
- ③ 放射能濃度を N 、その誤差を ΔN とした時に $N \geq (3 \times \Delta N)$ の場合を検出されたものとし、通常は過去3年間の最低値～最高値と比べ、これを超えた場合はそれ以前の値を参考に、過去の核実験影響および発電所寄与について検討する。
- ④ 各種環境試料中の放射性核種濃度については、試料の種類によっても、また核種や環境条件によっても異なるため、関連する核種（例えばセシウム-137 の場合はセシウム-134）の有無等も考慮し、起源を判断する。

第1表 大気中のヨウ素-131分析結果

単位：mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	¹³¹ I 濃度 粒子状 I 濃度	¹³¹ I 濃度 ガス状 I 濃度	過去実績		機 関
					¹³¹ I 粒子状 I	¹³¹ I ガス状 I	
敦賀	浦底A	11.03.03~11.04.07	0.1	0.3	ND~0.1	ND~0.3	A
	〃	11.04.07~11.05.11	0.1	0.2			
	〃	11.05.11~11.06.02	—	—			
	〃	11.06.02~11.07.07	—	—			
	〃	11.07.07~11.08.04	—	—			
	〃	11.08.04~11.09.07	—	—			
	〃	11.09.07~11.10.06	—	—			
白木	白木A	11.03.03~11.04.06	0.1	0.2	ND~0.1	ND~0.2	A
	〃	11.04.06~11.05.11	0.1	0.2			
	〃	11.05.11~11.06.02	—	—			
	〃	11.06.02~11.07.06	—	—			
	〃	11.07.06~11.08.04	—	—			
	〃	11.08.04~11.09.07	—	—			
	〃	11.09.07~11.10.05	—	—			
美浜	竹波A	11.03.03~11.04.06	0.1	0.2	ND~0.1	ND~0.2	A
	〃	11.04.06~11.05.11	0.1	0.2			
	〃	11.05.11~11.06.02	—	—			
	〃	11.06.02~11.07.06	—	—			
	〃	11.07.06~11.08.04	—	—			
	〃	11.08.04~11.09.07	—	—			
	〃	11.09.07~11.10.05	—	—			
大飯	宮留A	11.03.02~11.04.06	0.1	0.1	ND~0.1	ND~0.1	A
	〃	11.04.06~11.05.10	0.0	0.2			
	〃	11.05.10~11.06.01	—	—			
	〃	11.06.01~11.07.06	—	—			
	〃	11.07.06~11.08.03	—	—			
	〃	11.08.03~11.09.06	—	—			
	〃	11.09.06~11.10.05	—	—			
高浜	小黒飯A	11.03.02~11.04.05	0.1	0.2	ND~0.1	ND~0.2	A
	〃	11.04.05~11.05.10	0.1	0.2			
	〃	11.05.10~11.06.01	—	—			
	〃	11.06.01~11.07.05	—	—			
	〃	11.07.05~11.08.03	—	—			
	〃	11.08.03~11.09.06	—	—			
	〃	11.09.06~11.10.04	—	—			

過去実績：2008~2010年度

(注) 以下の核種分析結果の表では/は調査対象外を、—は検出限界値未満を、0.0は0.05未満で検出限界値以上の測定値を示す。

測定値はいずれも採取時の値である。過去実績の欄で—と記したものは検出実績の1例もないものである。

第2表 核種分析結果 その1 浮遊じん

単位： mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		天然核種	過去実績		機関
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs	⁷ Be	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	
敦賀	立石B	11.03.01~11.04.04	-	-	-	-	0.1	0.0	-	-	5.8	ND~0.1	ND~0.0	B
	"	11.04.04~11.05.06	-	-	-	-	0.1	0.8	-	0.7	5.1			
	"	11.05.06~11.06.02	-	-	-	-	-	0.1	-	0.0	4.6			
	"	11.06.02~11.07.01	-	-	-	-	-	-	-	-	3.3			
	"	11.07.01~11.08.01	-	-	-	-	-	-	-	-	1.7			
	"	11.08.01~11.09.01	-	-	-	-	-	-	-	-	1.9			
	"	11.09.01~11.10.05	-	-	-	-	-	-	-	-	3.8			
	浦底A	11.03.03~11.04.07	-	-	-	-	/	0.1	/	0.1	5.2	/	ND~0.1	A
	"	11.04.07~11.05.11	-	-	-	-	/	0.5	/	0.6	4.3			
	"	11.05.11~11.06.02	-	-	-	-	/	0.0	/	0.0	4.4			
	"	11.06.02~11.07.07	-	-	-	-	/	-	/	-	2.5			
	"	11.07.07~11.08.04	-	-	-	-	/	-	/	-	1.6			
	"	11.08.04~11.09.07	-	-	-	-	/	-	/	-	1.8			
	"	11.09.07~11.10.06	-	-	-	-	/	-	/	-	3.6			
	浦底B	11.03.01~11.04.04	-	-	-	-	0.1	-	-	-	5.8	ND~0.1	-	B
	"	11.04.04~11.05.06	-	-	-	-	0.1	0.8	-	0.7	6.2			
	"	11.05.06~11.06.02	-	-	-	-	-	0.1	-	0.0	4.9			
	"	11.06.02~11.07.01	-	-	-	-	-	-	-	-	3.5			
"	11.07.01~11.08.01	-	-	-	-	-	-	-	-	1.7				
"	11.08.01~11.09.01	-	-	-	-	-	-	-	-	2.0				
"	11.09.01~11.10.05	-	-	-	-	-	-	-	-	4.0				
色ヶ浜B	11.03.01~11.04.04	-	-	-	-	0.1	-	-	-	5.8	ND~0.1	-	B	
"	11.04.04~11.05.06	-	-	-	-	0.1	0.8	-	0.7	5.7				
"	11.05.06~11.06.02	-	-	-	-	-	0.1	-	0.1	4.5				
"	11.06.02~11.07.01	-	-	-	-	-	-	-	-	3.4				
"	11.07.01~11.08.01	-	-	-	-	-	-	-	-	1.7				
"	11.08.01~11.09.01	-	-	-	-	-	-	-	-	1.9				
"	11.09.01~11.10.05	-	-	-	-	-	-	-	-	4.1				
白木	白木A	11.03.03~11.04.06	-	-	-	-	/	0.0	/	0.0	5.3	/	ND~0.0	A
	"	11.04.06~11.05.11	-	-	-	-	/	0.7	/	0.7	4.8			
	"	11.05.11~11.06.02	-	-	-	-	/	0.0	/	0.0	4.1			
	"	11.06.02~11.07.06	-	-	-	-	/	-	/	-	2.7			
	"	11.07.06~11.08.04	-	-	-	-	/	-	/	-	1.7			
	"	11.08.04~11.09.07	-	-	-	-	/	-	/	-	1.9			
	"	11.09.07~11.10.05	-	-	-	-	/	-	/	-	3.7			
	松ヶ崎D	11.03.01~11.04.04	-	-	-	-	0.0	-	-	-	3.9	ND~0.0	-	D
	"	11.04.04~11.05.02	-	-	-	-	0.1	0.5	-	0.5	4.5			
	"	11.05.02~11.06.06	-	-	-	-	-	0.0	-	0.0	3.1			
	"	11.06.06~11.07.04	-	-	-	-	-	-	-	-	2.3			
	"	11.07.04~11.08.01	-	-	-	-	-	-	-	-	1.4			
	"	11.08.01~11.09.05	-	-	-	-	-	-	-	-	1.4			
	"	11.09.05~11.10.03	-	-	-	-	-	-	-	-	3.4			
美浜	竹波A	11.03.03~11.04.06	-	-	-	-	/	0.0	/	0.0	4.8	/	ND~0.0	A
	"	11.04.06~11.05.11	-	-	-	-	/	0.5	/	0.6	4.5			
	"	11.05.11~11.06.02	-	-	-	-	/	0.0	/	-	4.3			
	"	11.06.02~11.07.06	-	-	-	-	/	-	/	-	2.6			
	"	11.07.06~11.08.04	-	-	-	-	/	-	/	-	1.7			
	"	11.08.04~11.09.07	-	-	-	-	/	-	/	-	1.8			
		11.09.07~11.10.05	-	-	-	-	/	-	/	-	3.5			

過去実績：2008~2010年度

(注) 浮遊じんの調査地点は各機関の線量率連続測定地点あるいはその付近である。I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果である。

機関Aは対照地区を除き、ろ紙を灰化したものを測定しているため、I-131は調査対象外である。灰化前のI-131濃度は第1表 粒子状I-131の欄を参照。

第2表 核種分析結果 その1 浮遊じん

単位： mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		天然核種	過去実績		機関
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs	⁷ Be	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	
美浜	丹生	11.03.01~11.04.05	—	—	—	—	0.1	—	—	—	5.9	ND~0.1	—	C
	〃	11.04.05~11.05.06	—	—	—	—	0.1	0.8	—	0.7	5.9			
	〃	11.05.06~11.06.03	—	—	—	—	—	0.1	—	0.0	4.7			
	〃	11.06.03~11.07.01	—	—	—	—	—	—	—	—	3.8			
	〃	11.07.01~11.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	2.1			
	〃	11.08.01~11.09.01	—	—	—	—	—	—	—	—	2.1			
	〃	11.09.01~11.10.03	—	—	—	—	—	—	—	—	4.1			
大飯	宮留A	11.03.02~11.04.06	—	—	—	—	/	0.0	/	—	5.1	/	ND~0.0	A
	〃	11.04.06~11.05.10	—	—	—	—	/	0.5	/	0.4	4.9			
	〃	11.05.10~11.06.01	—	—	—	—	/	0.0	/	0.0	4.5			
	〃	11.06.01~11.07.06	—	—	—	—	/	0.0	/	—	2.7			
	〃	11.07.06~11.08.03	—	—	—	—	/	—	/	—	1.8			
	〃	11.08.03~11.09.06	—	—	—	—	/	—	/	—	2.0			
	〃	11.09.06~11.10.05	—	—	—	—	/	—	/	—	3.7			
	宮留	11.03.02~11.04.04	—	—	—	—	0.1	—	—	—	5.7	ND~0.1	—	C
	〃	11.04.04~11.05.09	—	—	—	—	0.0	0.5	—	0.4	5.0			
	〃	11.05.09~11.06.06	—	—	—	—	—	0.0	—	0.0	4.6			
	〃	11.06.06~11.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	3.0			
	〃	11.07.04~11.08.02	—	—	—	—	—	—	—	—	1.8			
	〃	11.08.02~11.09.02	—	—	—	—	—	—	—	—	2.2			
	〃	11.09.02~11.10.04	—	—	—	—	—	—	—	—	4.0			
高浜	音海	11.03.02~11.04.04	—	—	—	—	0.1	—	—	—	6.0	ND~0.1	—	C
	〃	11.04.04~11.05.09	—	—	—	—	0.1	0.5	—	0.4	5.5			
	〃	11.05.09~11.06.06	—	—	—	—	—	0.2	—	0.1	4.7			
	〃	11.06.06~11.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	3.4			
	〃	11.07.04~11.08.02	—	—	—	—	—	—	—	—	1.8			
	〃	11.08.02~11.09.02	—	—	—	—	—	—	—	—	2.4			
	〃	11.09.02~11.10.04	—	—	—	—	—	—	—	—	3.9			
	小黒飯A	11.03.03~11.04.05	—	—	—	—	/	—	/	—	5.2	/	—	A
	〃	11.04.05~11.05.10	—	—	—	—	/	0.4	/	0.4	4.8			
	〃	11.05.10~11.06.01	—	—	—	—	/	0.0	/	0.0	4.4			
	〃	11.06.01~11.07.05	—	—	—	—	/	—	/	—	2.6			
	〃	11.07.05~11.08.03	—	—	—	—	/	—	/	—	1.7			
	〃	11.08.03~11.09.06	—	—	—	—	/	—	/	—	1.9			
	〃	11.09.06~11.10.04	—	—	—	—	/	—	/	—	3.7			
	小黒飯	11.03.02~11.04.04	—	—	—	—	0.1	—	—	—	5.8	ND~0.1	—	C
	〃	11.04.04~11.05.09	—	—	—	—	0.0	0.5	—	0.4	5.1			
	〃	11.05.09~11.06.06	—	—	—	—	—	0.0	—	0.0	4.7			
	〃	11.06.06~11.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	3.0			
	〃	11.07.04~11.08.02	—	—	—	—	—	—	—	—	1.7			
	〃	11.08.02~11.09.02	—	—	—	—	—	—	—	—	2.3			
	〃	11.09.02~11.10.04	—	—	—	—	—	—	—	—	4.1			
対照	原目町（福井分析管理室）	11.04.01~11.04.02	—	—	—	—	0.3	0.0	—	0.0	9.6	—	—	A
	〃	11.05.02~11.05.03	—	—	—	—	—	—	—	—	5.1			
	〃	11.06.01~11.06.02	—	—	—	—	—	0.1	—	0.2	7.5			
	〃	11.07.04~11.07.05	—	—	—	—	—	—	—	—	1.6			
	〃	11.08.07~11.08.08	—	—	—	—	—	—	—	—	0.9			
	〃	11.09.01~11.09.02	—	—	—	—	—	—	—	—	1.2			

過去実績：2008~2010年度

(注) 浮遊じんの調査地点は各機関の線量率連続測定地点あるいはその付近である。I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果である。

機関Aは対照地区を除き、ろ紙を灰化したものを測定しているため、I-131は調査対象外である。灰化前のI-131濃度は第1表 粒子状I-131の欄を参照。

第3表 核種分析結果 その2 陸水

単位： mBq/l

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種					追加核種		天然核種	過去実績		機関	
				⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs		⁷ Be	¹³¹ I		¹³⁷ Cs
敦賀	浦底（水試）	水道水	11.06.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	”	”	11.09.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	浦底（明神寮）	”	11.04.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B
	”	”	11.07.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
白木	白木（民家）	”	11.06.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	”	”	11.09.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	”	”	11.05.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	”	”	11.08.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
美浜	丹生（漁協飼料保管解凍施設横）	”	11.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	丹生（民家）	”	11.06.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	”	”	11.09.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
大飯	宮留（民家）	”	11.06.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	”	”	11.09.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	”	”	11.08.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
高浜	音海（民家）	”	11.06.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	”	”	11.09.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	小黑飯（民家）	”	11.08.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	神野浦（民家）	”	”	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
対照	福井分析管理室	”	11.06.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	”	”	11.09.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
美浜	竹波（落合川）	河川水	11.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C

過去実績：2008～2010年度

（注）機関Aはマリネリビーカーを用いて直接測定、その他の機関はパウデックス樹脂に吸着後測定。

第4表 核種分析結果 その3 陸土

単位：Bq/kg乾土

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種				追加核種		天然核種				過去実績		機関
				⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	¹³¹ I	¹³⁴ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K	Th-Ser	U-Ser	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	
敦賀	浦底(明神寮)	土床	11.05.11	—	—	—	9.1	—	—	12	890	68	42	—	8.3~12	A
	〃	〃	11.07.05	—	—	—	7.5	—	—	12	1200	74	38	—		B
	発電所北端周辺	山土	11.05.11	—	—	—	22	—	—	—	1300	86	46	—	19 ~28	D
	〃	〃	11.08.24	—	—	—	21	—	—	—	1200	79	54	—		
白木	松ヶ崎*	土床	11.04.07	—	—	—	1.7	—	—	19	1200	120	52	—	0.8~2.2	D
	松ヶ崎	〃	11.05.11	—	—	—	1.4	—	—	14	1100	100	51	—		A
	〃	〃	11.07.07	—	—	—	1.6	—	—	11	1200	110	44	—		D
美浜	丹生	〃	11.05.11	—	—	—	3.2	—	—	9.0	1200	87	51	—	2.5~6.2	A
	〃	〃	11.09.01	—	—	—	5.4	—	—	9.7	1200	95	49	—		C
大飯	日角浜	未耕土	11.05.10	—	—	—	69	—	—	9.8	260	23	22	—	50 ~89	A
	畑村	〃	11.09.02	—	—	—	4.6	—	0.8	17	350	21	18	—	2.0~3.9	C
高浜	小黒飯	山土	11.05.10	—	—	—	3.6	—	—	7.1	550	44	27	—	4.3~7.1	A
	〃	未耕土	11.09.02	—	—	—	6.6	—	0.5	5.4	660	35	25	—	4.2~9.0	C
対照	原目町(衛環研)	〃	11.05.13	—	—	—	3.8	—	—	27	530	24	18	—	2.6~4.5	A
	奥越高原牧場	山土	11.06.07	—	—	—	140	—	—	19	170	20	10	—	140 ~150	A

過去実績：2008～2010年度

(注1) 0～5cmで採取した試料の粒径2mm以下を分析した。Th系列(Th-Ser)はTl-208から系列ガンマ線放出比30.7%を用いて、U系列(U-Ser)はBi-214またはPb-214から系列ガンマ線放出比44.2%(または36.0%)を用いて求めたものである。

(注2) *：自主調査として実施した。

第5表 核種分析結果 その4 指標植物

単位： Bq/kg生

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種						追加核種		天然核種		過去実績		機関
				²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	
敦賀	浦底	ヨモギ	11.05.11	—	—	—	—	0.3	0.6	—	0.5	50	170	—	ND~0.1	A
	〃	〃	11.06.02	—	—	—	—	0.2	0.2	—	0.2	55	220			A
	〃	〃	11.07.07	—	—	—	—	—	—	—	—	34	210			A
	〃	〃	11.08.04	—	—	—	—	—	0.2	—	—	26	280			A
	〃	〃	11.09.05	—	—	—	—	—	0.2	—	—	53	180			A
白木	白木	〃	11.05.11	—	—	—	—	—	0.2	—	0.2	32	150	—	ND~0.3	A
	〃	〃	11.06.02	—	—	—	—	—	0.2	—	0.2	45	230			A
	〃	〃	11.07.06	—	—	—	—	—	0.7	—	0.2	46	250			A
	〃	〃	11.08.04	—	—	—	—	—	0.2	—	0.2	20	280			A
	〃	〃	11.09.05	—	—	—	—	—	—	—	—	60	200			A
美浜	竹波	〃	11.05.11	—	—	—	—	—	0.4	—	0.3	56	170	—	ND~0.4	A
	〃	〃	11.06.02	—	—	—	—	—	0.6	—	0.2	75	220			A
	〃	〃	11.07.06	—	—	—	—	—	0.3	—	—	50	280			A
	〃	〃	11.08.04	—	—	—	—	—	0.2	—	—	33	260			A
	〃	〃	11.09.05	—	—	—	—	—	0.2	—	—	83	170			A
大飯	日角浜	〃	11.05.10	—	—	—	—	—	0.6	—	0.6	18	200	—	ND~0.2	A
	〃	〃	11.06.01	—	—	—	—	—	0.4	—	0.4	99	230			A
	〃	〃	11.07.06	—	—	—	—	—	0.1	—	0.1	59	260			A
	〃	〃	11.08.03	—	—	—	—	—	0.3	—	0.3	22	290			A
	〃	〃	11.09.06	—	—	—	—	—	—	—	—	34	190			A
高浜	小黒飯	〃	11.05.10	—	—	—	—	—	0.8	—	0.7	19	200	—	—	A
	〃	〃	11.06.01	—	—	—	—	—	0.6	—	0.6	120	180			A
	〃	〃	11.07.05	—	—	—	—	—	0.4	—	0.4	61	260			A
	〃	〃	11.08.03	—	—	—	—	—	0.1	—	0.2	46	260			A
	〃	〃	11.09.06	—	—	—	—	—	0.3	—	0.3	85	220			A
対照	原目町	〃	11.05.09	—	—	—	—	0.3	0.7	—	0.7	28	230	—	ND~0.1	A
	〃	〃	11.06.03	—	—	—	—	—	0.2	—	—	59	230			A
	〃	〃	11.07.04	—	—	—	—	—	0.1	—	—	19	260			A
	〃	〃	11.08.04	—	—	—	—	—	—	—	—	13	240			A
	〃	〃	11.09.06	—	—	—	—	—	—	—	—	61	240			A

過去実績：2008～2010年度

第6表 核種分析結果 その5 松葉（2年葉）

単位：Bq/kg生

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種						追加核種		天然核種		過去実績		機関
				²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	
敦賀	浦底（明神寮）	松葉	11.06.09	—	—	—	—	—	1.3	—	1.1	46	62	—	—	B
	発電所北端周辺	〃	11.08.24	—	—	—	—	—	0.5	—	0.5	21	71	—	—	D
白木	白木トンネル北口付近	〃	11.08.18	—	—	—	—	—	1.5	—	1.3	26	67	—	—	D
美浜	丹生	〃	11.06.03	—	—	—	—	—	1.3	—	1.1	43	61	—	—	C
大飯	畑村	〃	11.06.06	—	—	—	—	—	1.5	—	1.7	44	56	—	—	C
高浜	小黒飯	〃	〃	—	—	—	—	—	2.4	—	2.2	57	53	—	—	C

過去実績：2008～2010年度

第7表 核種分析結果 その6 原乳

単位： Bq/l

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種					追加核種		天然核種	過去実績		機関
				⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs	⁴⁰ K	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	
美浜	安江	原乳	11.06.08	—	—	—	—	—	—	—	51	—	—	A
	〃	〃	11.08.01	—	—	—	—	—	—	—	50	—	—	A
対照	奥越高原牧場(勝山市池ヶ原)	〃	11.06.07	—	—	—	—	—	—	—	47	—	—	A
	〃	〃	11.08.09	—	—	—	—	—	—	—	48	—	—	A

(注1) マリネリビーカーを用いて直接測定。

過去実績：2009～2010年度

第8表 核種分析結果 その7 降下物

単位: Bq/m²

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		天然核種	過去実績		機関
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs	⁷ Be	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	
敦賀	浦底(水試)	11.03.03~11.04.07	-	-	-	-	6.0	-	-	-	350	ND~6.0	ND~0.2	A
	"	11.04.07~11.05.11	-	-	-	-	6.6	14	-	15	410			
	"	11.05.11~11.06.02	-	-	-	-	-	0.5	-	0.6	180			
	"	11.06.02~11.07.07	-	-	-	-	-	0.2	-	0.2	140			
	"	11.07.07~11.08.04	-	-	-	-	-	0.2	-	0.2	53			
	"	11.08.04~11.09.07	-	-	-	-	-	-	-	-	170			
	"	11.09.07~11.10.06	-	-	-	-	-	-	-	-	140			
	浦底(明神寮)	11.03.01~11.04.01	-	-	-	-	6.1	0.3	-	0.2	430	ND~6.1	ND~0.3	
	"	11.04.01~11.05.02	-	-	-	-	16	14	-	13	370			
	"	11.05.02~11.06.01	-	-	-	-	-	1.0	-	1.0	220			
	"	11.06.01~11.07.01	-	-	-	-	-	0.4	-	0.4	120			
	"	11.07.01~11.08.01	-	-	-	-	-	0.2	-	0.1	89			
	"	11.08.01~11.09.01	-	-	-	-	-	-	-	-	110			
	"	11.09.01~11.10.03	-	-	-	-	-	-	-	-	160			
白木	松ヶ崎	11.03.03~11.04.06	-	-	-	-	4.1	-	-	-	280	ND~4.1	-	A
	"	11.04.06~11.05.11	-	-	-	-	5.1	9.4	-	9.6	370			
	"	11.05.11~11.06.02	-	-	-	-	-	0.4	-	0.6	120			
	"	11.06.02~11.07.06	-	-	-	-	-	-	-	-	110			
	"	11.07.06~11.08.04	-	-	-	-	-	0.1	-	-	50			
	"	11.08.04~11.09.07	-	-	-	-	-	-	-	-	130			
	"	11.09.07~11.10.05	-	-	-	-	-	-	-	-	67			
	"	11.03.01~11.04.01	-	-	-	-	6.0	-	-	-	320	ND~6.0	-	
	"	11.04.01~11.05.02	-	-	-	-	11	9.8	-	9.4	290			
	"	11.05.02~11.06.01	-	-	-	-	-	0.7	-	0.6	170			
	"	11.06.01~11.07.01	-	-	-	-	-	-	-	-	82			
	"	11.07.01~11.08.01	-	-	-	-	-	0.2	-	0.2	90			
	"	11.08.01~11.09.01	-	-	-	-	-	-	-	-	91			
	"	11.09.01~11.10.03	-	-	-	-	-	-	-	-	83			
美浜	竹波(落合川取水場)	11.03.03~11.04.06	-	-	-	-	4.3	-	-	-	350	ND~4.3	ND~0.2	A
	"	11.04.06~11.05.11	-	-	-	-	6.8	14	-	15	430			
	"	11.05.11~11.06.02	-	-	-	-	-	0.8	-	0.8	170			
	"	11.06.02~11.07.06	-	-	-	-	-	0.3	-	-	140			
	"	11.07.06~11.08.04	-	-	-	-	-	-	-	0.2	87			
	"	11.08.04~11.09.07	-	-	-	-	-	-	-	-	180			
	"	11.09.07~11.10.05	-	-	-	-	-	-	-	-	110			
	丹生	11.03.01~11.04.05	-	-	-	-	5.0	-	-	-	440	ND~5.0	ND~0.3	
	"	11.04.05~11.05.06	-	-	-	-	10	15	-	13	380			
	"	11.05.06~11.06.03	-	-	-	-	-	0.5	-	0.4	230			
	"	11.06.03~11.07.01	-	-	-	-	-	-	-	-	110			
	"	11.07.01~11.08.01	-	-	-	-	-	-	-	-	110			
	"	11.08.01~11.09.01	-	-	-	-	-	-	-	-	130			
	"	11.09.01~11.10.03	-	-	-	-	-	-	-	-	99			

第8表 核種分析結果 その7 降下物

単位： Bq/m²

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		天然核種	過去実績		機関
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs	⁷ Be	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	
大飯	宮留	11.03.02~11.04.06	—	—	—	—	12	0.3	—	0.4	450	ND~12	ND~0.3	A
	〃	11.04.06~11.05.10	—	—	—	—	8.5	24	—	25	260			
	〃	11.05.10~11.06.01	—	—	—	—	—	1.6	—	1.8	320			
	〃	11.06.01~11.07.06	—	—	—	—	—	0.4	—	0.4	140			
	〃	11.07.06~11.08.03	—	—	—	—	—	0.5	—	0.5	40			
	〃	11.08.03~11.09.06	—	—	—	—	—	0.3	—	0.2	180			
	〃	11.09.06~11.10.05	—	—	—	—	—	—	—	—	120			
	日角浜	11.03.02~11.04.04	—	—	—	—	14	0.3	—	0.3	410	ND~14	ND~0.3	
	〃	11.04.04~11.05.09	—	—	—	—	8.5	24	—	21	280			
	〃	11.05.09~11.06.06	—	—	—	—	—	1.3	—	1.0	370			
	〃	11.06.06~11.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	96			
	〃	11.07.04~11.08.02	—	—	—	—	—	—	—	—	51			
	〃	11.08.02~11.09.02	—	—	—	—	—	—	—	—	120			
	〃	11.09.02~11.10.04	—	—	—	—	—	—	—	—	150			
高浜	小黒飯	11.03.02~11.04.05	—	—	—	—	2.5	—	—	—	400	ND~2.5	ND~0.1	A
	〃	11.04.05~11.05.10	—	—	—	—	8.5	27	—	28	200			
	〃	11.05.10~11.06.01	—	—	—	—	—	2.4	—	2.3	300			
	〃	11.06.01~11.07.05	—	—	—	—	—	0.5	—	0.6	110			
	〃	11.07.05~11.08.03	—	—	—	—	—	0.2	—	0.2	45			
	〃	11.08.03~11.09.06	—	—	—	—	—	0.3	—	0.2	150			
	〃	11.09.06~11.10.04	—	—	—	—	—	—	—	—	160			
	小和田	11.03.02~11.04.04	—	—	—	—	2.9	—	—	—	460	ND~2.9	—	
	〃	11.04.04~11.05.09	—	—	—	—	11	36	—	33	250			
	〃	11.05.09~11.06.06	—	—	—	—	—	1.0	—	1.0	370			
	〃	11.06.06~11.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	76			
	〃	11.07.04~11.08.02	—	—	—	—	—	—	—	—	92			
	〃	11.08.02~11.09.02	—	—	—	—	—	—	—	—	130			
	〃	11.09.02~11.10.04	—	—	—	—	—	—	—	—	230			
対照	原目町（福井分析管理室）	11.03.01~11.04.04	—	—	—	—	2.0	0.1	—	0.2	400	ND~2.0	ND~0.3	A
	〃	11.04.04~11.05.09	—	—	—	—	8.8	23	—	25	290			
	〃	11.05.09~11.06.01	—	—	—	—	—	1.5	—	1.5	170			
	〃	11.06.01~11.07.04	—	—	—	—	—	0.6	—	0.5	130			
	〃	11.07.04~11.08.01	—	—	—	—	—	0.4	—	0.4	140			
	〃	11.08.01~11.09.06	—	—	—	—	—	0.2	—	0.2	140			
	〃	11.09.06~11.10.03	—	—	—	—	—	—	—	—	120			

過去実績：2008~2010年度

【備考】

*：対照地区 原目町（福井分析管理室）11.04.04~11.05.09 より上記以外の核種として次の核種が検出された。
その他の試料からはこれらの核種が検出されていない。

単位： Bq/m²

地区	採取地点	採取期間	¹²⁹ Te	^{129m} Te	¹³⁶ Cs	機関
対照	原目町（福井分析管理室）	11.04.04~11.05.09	29	4.0	0.2	A

第9表 核種分析結果 その8 海水

単位：mBq/l

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種				参考核種		過去実績		機関
				⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁵⁹ Fe	¹³⁴ Cs	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	
敦賀	立石沖	海水	11.05.12	—	—	—	2.1	—	—	—	1.9~2.1	B
	〃	〃	11.08.05	—	—	—	2.1	—	—	—	—	B
	2号放水口	〃	11.04.13	—	—	—	2.2	—	—	—	ND~2.2	A
	〃	〃	11.05.12	—	—	—	1.9	—	—	—	—	B
	〃	〃	11.08.05	—	—	—	1.8	—	—	—	—	B
	ふげん放水口	〃	11.03.15	—	—	—	1.6	—	—	—	ND~2.4	D
	〃	〃	11.04.13	—	—	—	1.9	—	—	—	—	A
白木	もんじゅ放水口	〃	11.04.13	—	—	—	2.2	—	—	—	ND~2.1	A
	〃	〃	11.08.09	—	—	—	1.5	—	—	—	—	D
	白木漁港	〃	11.08.09	—	—	—	1.4	—	—	—	1.2~1.9	D
美浜	1, 2号放水口	〃	11.04.13	—	—	—	1.5	—	—	—	ND~2.5	A
	〃	〃	11.05.11	—	—	—	1.7	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.08.03	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	3号放水口	〃	11.04.13	—	—	—	1.7	—	—	—	ND~2.6	A
	〃	〃	11.05.11	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.08.03	—	—	—	1.7	—	—	—	—	C
大飯	放水口	〃	11.04.12	—	—	—	1.5	—	—	—	ND~2.0	A
	〃	〃	11.05.10	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.08.04	—	—	—	—	—	—	—	—	C
高浜	1, 2号放水口	〃	11.04.12	—	—	—	2.2	—	—	—	ND~2.5	A
	〃	〃	11.05.10	—	—	—	3.1	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.08.04	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	3, 4号放水口	〃	11.04.12	—	—	—	2.2	—	—	—	ND~2.2	A
	〃	〃	11.05.10	—	—	—	2.4	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.08.04	—	—	—	—	—	—	—	—	C
対照	福井市小丹生町	〃	11.04.06	—	—	—	2.5	—	—	—	1.0~1.8	A

過去実績：2008~2010年度

第10表 核種分析結果 その9 海底土

単位：Bq/kg 乾土

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種				追加核種		天然核種				過去実績		機関
				⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	¹³¹ I	¹³⁴ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K	Th-Ser	U-Ser	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	
敦賀	1号放水口	砂・泥	11.08.05	—	—	—	1.6	—	—	—	1400	75	39	—	ND~1.9	B
	立石	砂	11.03.15	—	—	—	—	—	—	13	970	37	18	—	—	D
	〃	〃	11.06.07	—	—	—	—	—	—	—	1000	46	21	—	—	D
	〃	〃	11.09.08	—	—	—	—	—	—	—	990	39	21	—	—	D
	2号放水口	〃	11.04.13	—	—	—	—	—	—	3.1	830	18	14	—	—	A
	〃	〃	11.05.12	—	—	—	—	—	—	4.1	1100	27	16	—	—	B
	〃	〃	11.08.05	—	—	—	—	—	—	—	1000	19	13	—	—	B
	2号放水口沖	〃	11.05.12	—	—	—	—	—	—	—	1100	66	27	—	—	B
	〃	〃	11.08.05	—	—	—	—	—	—	4.5	1100	28	16	—	—	B
	ふげん放水口	〃	11.03.15	—	—	—	—	—	—	—	660	26	20	—	—	D
	〃	〃	11.06.07	—	—	—	—	—	—	4.0	740	26	18	—	—	D
〃	〃	11.09.08	—	—	—	—	—	—	14	800	28	17	—	—	D	
白木	もんじゅ放水口	〃	11.04.13	—	—	—	—	—	—	3.8	1300	17	13	—	—	A
	〃	〃	11.05.11	—	—	—	—	—	—	—	1400	17	12	—	—	D
	〃	〃	11.08.09	—	—	—	—	—	—	—	1400	19	12	—	—	D
	もんじゅ放水口沖	〃	11.04.13	—	—	—	—	—	—	5.5	1100	150	44	—	—	A
	白木漁港	〃	11.05.11	—	—	—	—	—	—	—	1400	19	14	—	—	D
〃	〃	11.08.09	—	—	—	—	—	—	3.9	1400	21	14	—	—	D	
美浜	1, 2号放水口	泥	11.04.13	—	—	—	—	—	—	17	700	34	16	—	ND~0.3	A
	〃	砂	11.04.07	—	—	—	—	—	—	42	730	79	27	—	—	C
	〃	〃	11.07.07	—	—	—	—	—	—	9.6	740	100	31	—	—	C
	1, 2号放水口沖	〃	11.04.07	—	—	—	—	—	—	8.9	1200	47	23	—	—	C
	〃	〃	11.07.07	—	—	—	—	—	—	6.4	1200	57	28	—	—	C
	3号放水口	〃	11.04.07	—	—	—	—	—	—	—	890	31	19	—	—	C
	〃	〃	11.07.07	—	—	—	—	—	—	4.1	820	45	20	—	—	C
	丹生湾中央	泥	11.04.13	—	—	—	5.7	—	—	25	650	64	28	—	5.7~8.3	A
〃	〃	11.04.07	—	—	—	6.1	—	—	—	690	61	29	—	—	C	
〃	〃	11.07.07	—	—	—	6.2	—	—	—	650	63	28	—	—	C	
大飯	放水口	砂	11.04.12	—	—	—	—	—	—	5.4	130	5.0	5.2	—	ND~0.2	A
	〃	〃	11.04.05	—	—	—	—	—	—	4.2	100	3.7	3.7	—	—	C
	〃	〃	11.07.05	—	—	—	—	—	—	3.5	120	4.6	3.5	—	—	C
	放水口沖	〃	11.04.05	—	—	—	—	—	—	3.1	150	6.5	5.8	—	—	C
	〃	〃	11.07.05	—	—	—	—	—	—	3.6	140	5.6	5.0	—	—	C
高浜	1, 2号放水口	〃	11.04.12	—	—	—	0.7	—	—	7.8	420	19	12	—	0.7~1.4	A
	〃	〃	11.04.06	—	—	—	1.3	—	—	15	510	25	16	—	—	C
	〃	〃	11.07.06	—	—	—	0.9	—	—	9.3	480	25	13	—	—	C
	3, 4号放水口	〃	11.04.12	—	—	—	0.8	—	—	17	420	24	14	—	ND~1.2	A
	〃	〃	11.04.06	—	—	—	0.6	—	—	4.2	380	20	12	—	—	C
	〃	〃	11.07.06	—	—	—	—	—	—	5.3	490	23	14	—	—	C
	放水口沖	泥	11.04.06	—	—	—	1.2	—	—	—	360	16	10	—	1.1~2.7	C
〃	砂	11.07.06	—	—	—	1.3	—	—	—	370	16	10	—	—	C	

過去実績：2008~2010年度

(注) エクマンバージ等の採泥器で採取した試料の粒径2mm以下を分析した。天然核種の求め方は陸土と同様である。

第11表 核種分析結果 その10 海産食品

単位：Bq/kg生

地区	採取地点	種類	部位	採取年月日	目的核種						追加核種		天然核種		平均体長 cm	平均体重 g	過去実績		機関
					²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K			¹³¹ I	¹³⁷ Cs	
敦賀	立石岬	メジナ	肉	11.04.03	—	—	—	—	/	0.1	—	—	—	100	18	188	/	ND~0.2	A
	立石漁港	ナマコ	全身	〃	—	—	—	—	/	—	—	—	1.2	23	17	141			A
	色ヶ浜(養殖)	マダイ	肉	11.06.01	—	—	—	—	/	0.1	—	—	—	130	40	1432			A
	〃	〃	〃	11.09.06	—	—	—	—	/	0.4	—	0.3	—	130	41	2199			A
	立石漁港	サザエ	除殻	11.06.11	—	—	—	—	/	—	—	—	3.7	67		99	/	ND~0.0	A
	ふげん放水口	〃	〃	11.06.15	—	—	—	—	/	—	—	—	6.2	83		66			A
	えりヶ崎	〃	〃	11.07.06	—	—	—	—	/	—	—	—	4.3	66		100			A
	立石沖	〃	〃	11.07.08	—	—	—	—	/	—	—	—	5.0	94		100			B
	立石岬	ワカメ	除根	11.04.06	—	—	—	—	0.2	—	—	—	2.4	200			—	—	A
	立石漁港	〃	〃	11.05.06	—	—	—	—	—	0.1	—	0.0	2.1	220					A
	立石沖	〃	〃	11.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	1.6	220					B
	えりヶ崎	〃	〃	11.05.10	—	—	—	—	—	—	—	—	2.5	150					A
白木	アジゴ崎	カレイ	全身	11.04.15	—	—	—	—	/	0.1	—	—	—	110	28	212	/	0.0~0.3	A
	門ヶ崎	ブリ	肉	11.04.18	—	—	—	—	/	0.2	—	—	—	130	35	822			A
	白木沖	トビウオ	全身	11.07.05	—	—	—	—	/	0.0	—	—	—	110	19	95			D
	アジゴ崎	サザエ	除殻	11.06.19	—	—	—	—	/	—	—	—	3.2	57		80	/	ND~0.0	A
	門ヶ崎	〃	〃	11.06.20	—	—	—	—	/	—	—	—	3.9	65		53			A
	サビ崎	〃	〃	11.07.05	—	—	—	—	/	—	—	—	3.2	61		64			A
	白木沿岸	〃	〃	11.08.22	—	—	—	—	/	—	—	—	2.9	59		49			D
	松ヶ崎	ワカメ	除根	11.04.02	—	—	—	—	0.4	—	—	—	3.8	230			—	—	A
	白木沿岸	〃	〃	11.04.11	—	—	—	—	0.2	—	—	—	1.7	190					D
	松ヶ崎	〃	〃	11.05.10	—	—	—	—	—	0.1	—	0.1	2.6	210					A
	アジゴ崎	〃	〃	〃	—	—	—	—	—	0.1	—	0.1	2.2	220					A
	美浜	1, 2号放水口沖	フグ	全身	11.04.05	—	—	—	—	/	0.0	—	—	1.1	81	17	212	/	0.0~0.1
3号放水口沖		スルメイカ	〃	11.04.13	—	—	—	—	/	—	—	—	0.5	120	11	19			A
1, 2号放水口		アジ	〃	11.06.13	—	—	—	—	/	0.1	—	—	—	100	17	47			C
3号放水口		〃	〃	〃	—	—	—	—	/	0.1	—	—	—	100	17	47			C
1, 2号放水口沖		〃	〃	11.07.07	—	—	—	—	/	0.1	—	—	—	110	6	4			A
3号放水口付近		サザエ	除殻	11.06.16	—	—	—	—	/	—	—	—	4.8	77		56	/	ND~0.0	A
3号放水口沖		〃	〃	〃	—	—	—	—	/	0.1	—	—	5.0	74		69			A
あご越		〃	〃	11.07.06	—	—	—	—	/	—	—	—	4.7	66		67			A
1, 2号放水口		〃	〃	11.07.10	—	—	—	—	/	—	—	—	7.0	100		52			C
3号放水口		〃	〃	〃	—	—	—	—	/	—	—	—	8.7	100		77			C
1, 2号放水口		ワカメ	除根	11.04.01	—	—	—	—	0.3	—	—	—	—	170			—	—	C
3号放水口		〃	〃	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	1.3	130					C
竹波		〃	〃	11.04.05	—	—	—	—	0.3	—	—	—	4.1	200					A
3号放水口付近		〃	〃	11.05.10	—	—	—	—	—	—	—	—	1.6	190					A
大飯		髷島	スズキ	肉	11.04.06	—	—	—	—	/	0.1	—	—	—	110	31	304	/	0.0~0.2
	〃	スルメイカ	全身	〃	—	—	—	—	/	—	—	—	0.9	120	8	10			A
	放水口	アジ	肉	11.07.12	—	—	—	—	/	0.1	—	—	—	120	27	177			C
	台場浜	サザエ	除殻	11.06.16	—	—	—	—	/	0.0	—	—	4.5	67		47	/	ND~0.0	A
	〃	アワビ	〃	〃	—	—	—	—	/	0.0	—	—	5.1	63		75			A
	鋸崎	サザエ	〃	11.07.05	—	—	—	—	/	—	—	—	4.1	55		61			A
	放水口	〃	〃	11.07.07	—	—	—	—	/	—	—	—	4.8	83		87			C

過去実績：2008~2010年度

(注) 実績欄の値は、地区毎の魚、貝、藻別にまとめて求めたものである。付帯データのうち体長は全長、重量は全身または殻込みの重量である。各放水口は放水口付近を含む。

第11表 核種分析結果 その10 海産食品

単位：Bq/kg生

地区	採取地点	種類	部位	採取年月日	目的核種						追加核種		天然核種		平均体長 cm	平均体重 g	過去実績		機関
					²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K			¹³¹ I	¹³⁷ Cs	
大飯	放水口	ワカメ	除根	11.03.14	—	—	—	—	—	—	—	—	1.7	250			—	—	C
	黒崎	〃	〃	11.04.06	—	—	—	—	0.5	—	—	—	6.5	180					A
	〃	〃	〃	11.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	1.4	230					A
	台場浜	モズク	全体	11.05.09	—	—	—	—	0.5	0.0	—	0.0	1.4	50					A
高浜	取水口	スルメイカ	全身	11.04.24	—	—	—	—	/	0.1	—	—	0.4	120	10	22	/	0.0~0.2	A
	〃	クサフグ	〃	11.04.26	—	—	—	—	/	0.1	—	—	0.2	92	12	74			A
	内浦湾	アジ	肉	11.06.14	—	—	—	—	/	0.1	—	—	—	120	28	260			C
	釈迦浜	サザエ	除殻	11.06.17	—	—	—	—	/	—	—	—	2.7	62		117	/	ND~0.0	A
	宮尾	〃	〃	〃	—	—	—	—	/	0.1	—	—	14	66		115			A
	神野浦	〃	〃	11.07.04	—	—	—	—	/	—	—	—	5.8	54		119			A
	内浦湾	〃	〃	11.07.12	—	—	—	—	/	—	—	—	3.2	59		117			C
	〃	ワカメ	除根	11.03.14	—	—	—	—	—	—	—	—	1.9	200					C
	小黒飯漁港前	〃	〃	11.04.02	—	—	—	—	—	—	—	—	4.7	260			—	—	A
	取水口	〃	〃	11.05.02	—	—	—	—	—	—	—	—	1.9	210					A
対照	河野沖	ハマチ	肉	11.05.16	—	—	—	—	/	0.2	—	—	—	130	37	712	/	0.1~0.3	A
	〃	クロダイ	〃	〃	—	—	—	—	/	0.1	—	—	—	130	42	1512			A
	福井市鮎川	サザエ	除殻	11.06.05	—	—	—	—	/	—	—	—	4.7	69		94	/	—	A
	河野沖	ワカメ	除根	11.05.07	—	—	—	—	0.2	—	—	—	1.6	240			—	—	A
	〃	モズク	全体	11.05.15	—	—	—	—	0.2	—	—	—	3.1	110					A

過去実績：2008~2010年度

(注) 実績欄の値は、地区毎の魚、貝、藻別にまとめて求めたものである。付帯データのうち体長は全長、重量は全身または殻込みの重量である。各放水口は放水口付近を含む。

*：各地区の貝類（サザエ、アワビ）等よりAg-110mが検出された。検出値は以下のとおり。

単位：Bq/kg生

地区	採取地点	種類	部位	採取年月日	^{110m} Ag	機関
敦賀	立石漁港	サザエ	除殻	11.06.11	0.1	A
	ふげん放水口	〃	〃	11.06.15	0.1	A
	えりヶ崎	〃	〃	11.07.06	0.1	A
白木	アジゴ崎	〃	〃	11.06.19	0.1	A
	門ヶ崎	〃	〃	11.06.20	0.1	A
	サビ崎	〃	〃	11.07.05	0.1	A
	白木沿岸	〃	〃	11.08.22	0.1	D
美浜	3号放水口付近	〃	〃	11.06.16	0.1	A
	3号放水口沖	〃	〃	〃	0.1	A
	あご越	〃	〃	11.07.06	0.1	A
大飯	台場浜	〃	〃	11.06.16	0.1	A
	台場浜	アワビ	〃	〃	0.1	A
	鋸崎	サザエ	〃	11.07.05	0.1	A
	放水口	〃	〃	11.07.07	0.2	C
高浜	取水口	スルメイカ	全身	11.04.24	0.1	A
	釈迦浜	サザエ	除殻	11.06.17	0.1	A
	宮尾	〃	〃	〃	0.1	A
	神野浦	〃	〃	11.07.04	0.1	A
内浦湾	〃	〃	11.07.12	0.1	C	
対照	福井市鮎川	〃	〃	11.06.05	0.1	A

第12表 核種分析結果 その11 指標海産生物

単位：Bq/kg生

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種						追加核種		天然核種		過去実績		機関
				²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs	⁷ Be	⁴⁰ K	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	
敦賀	明神崎F	ホンダワラ	11.05.12	—	—	—	—	0.3	—	—	—	16	300	—	ND~0.1	B
	水島	〃	〃	—	—	—	—	0.8	—	—	—	6.7	360	—	—	B
	釜谷元川河口	〃	〃	—	—	—	—	0.3	—	—	—	11	340	—	ND~0.1	B
	立石	〃	〃	—	—	—	—	0.3	—	—	—	16	310	—	—	B
	2号放水口	〃	11.03.14	—	—	—	—	—	—	—	—	6.0	220	ND~0.9	—	A
	〃	〃	11.05.12	—	—	—	—	—	—	—	—	5.5	300			B
	〃	〃	11.06.14	—	—	—	—	—	—	—	—	6.7	320			A
	〃	〃	11.08.05	—	—	—	—	—	—	—	—	9.9	240			B
	〃	〃	11.09.16	—	—	—	—	—	—	—	—	6.7	170			A
	ふげん放水口	〃	11.03.14	—	—	—	—	—	—	—	—	8.3	210	—	—	A
	〃	〃	11.05.11	—	—	—	—	0.5	—	—	—	11	260			D
	〃	〃	11.06.14	—	—	—	—	—	—	—	—	12	250			A
〃	〃	11.07.05	—	—	—	—	—	—	—	—	2.5	220	D			
〃	〃	11.09.16	—	—	—	—	—	—	—	—	2.6	200	A			
白木	松ヶ崎	〃	11.04.27	—	—	—	—	5.1	—	—	—	3.2	260	—	—	D
	〃	〃	11.06.02	—	—	—	—	—	—	—	—	7.1	340			A
	〃	〃	11.07.05	—	—	—	—	—	—	—	—	24	160			D
	〃	〃	11.09.15	—	—	—	—	—	—	—	—	6.4	210			A
美浜	1, 2号放水口	〃	11.03.14	—	—	—	—	—	—	—	—	34	170	—	ND~0.1	A
	〃	〃	11.04.07	—	—	—	—	0.8	—	—	—	8.7	210			C
	〃	〃	11.06.14	—	—	—	—	—	0.2	—	—	56	230			A
	〃	〃	11.07.07	—	—	—	—	—	—	—	—	22	270			C
	〃	〃	11.09.16	—	—	—	—	—	0.1	—	—	11	230			A
	3号放水口	〃	11.03.14	—	—	—	—	—	—	—	—	14	260	—	ND~0.1	A
	〃	〃	11.04.07	—	—	—	—	0.5	—	—	—	15	260			C
	〃	〃	11.06.14	—	—	—	—	—	—	—	—	8.1	270			A
	〃	〃	11.07.07	—	—	—	—	—	—	—	—	3.7	240			C
〃	〃	11.09.16	—	—	—	—	—	—	—	—	4.6	200	A			
大飯	放水口	〃	11.04.05	—	—	—	—	1.0	—	—	—	5.8	210	—	—	C
	〃	〃	11.07.05	—	—	—	—	—	—	—	—	9.1	290			C
	台場浜	〃	11.06.01	—	—	—	—	—	—	—	—	17	330	—	ND~0.0	A
	〃	〃	11.09.16	—	—	—	—	—	—	—	—	2.9	250			A
高浜	釈迦浜	〃	11.06.01	—	—	—	—	—	—	—	—	4.8	250	—	—	A
	〃	〃	11.09.15	—	—	—	—	—	—	—	—	6.0	250			A
	3, 4号放水口	〃	11.04.06	—	—	—	—	0.7	—	—	—	3.0	190	—	—	C
	〃	〃	11.07.06	—	—	—	—	—	0.1	—	—	31	220			C
	音海	〃	11.04.06	—	—	—	—	0.2	—	—	—	8.6	280	—	—	C
	〃	〃	11.07.06	—	—	—	—	—	—	—	—	5.5	300			C
	貯木場	〃	11.04.06	—	—	—	—	1.0	—	—	—	3.2	180	/	/	C
	〃	〃	11.07.06	—	—	—	—	—	—	—	—	2.9	320			C
	へたヶ崎	〃	11.06.01	—	—	—	—	—	—	—	—	21	240	—	—	A
〃	〃	11.09.15	—	—	—	—	—	—	—	—	1.9	320	A			
対照	福井市小丹生町	〃	11.03.28	—	—	—	—	0.6	—	—	—	15	240	ND~0.6	—	A
	〃	〃	11.04.06	—	—	—	—	0.4	—	—	—	11	220			A
	〃	〃	11.07.07	—	—	—	—	—	—	—	—	1.9	290			A

過去実績：2008~2010年度

(注) ホンダワラは除根試料を分析した。

第13表 大気中のヨウ素-131分析結果（事故に伴う臨時調査）

単位：mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	¹³¹ 粒子状 I 濃度	¹³¹ ガス状 I 濃度	機関
敦賀	吉河（監視センター）	11.03.27～11.03.28	—	4.2	A
	〃	11.03.28～11.03.29	—	—	A
	〃	11.03.29～11.03.30	—	—	A
	〃	11.03.30～11.03.31	—	—	A
	〃	11.03.31～11.04.01	—	—	A
	〃	11.04.01～11.04.02	—	—	A
	〃	11.04.02～11.04.03	—	—	A
	〃	11.04.03～11.04.04	1.8	—	A
	〃	11.04.04～11.04.05	1.8	—	A
	〃	11.04.05～11.04.06	1.7	3.3	A
	〃	11.04.06～11.04.07	—	—	A
	〃	11.04.07～11.04.08	—	—	A
	〃	11.04.08～11.04.09	—	—	A
	〃	11.04.09～11.04.10	—	—	A
	〃	11.04.10～11.04.11	—	—	A
	〃	11.04.11～11.04.12	1.6	—	A
	〃	11.04.12～11.04.13	—	2.1	A
	〃	11.04.13～11.04.14	—	—	A
	〃	11.04.14～11.04.15	—	—	A
	〃	11.04.15～11.04.16	—	—	A
	〃	11.04.16～11.04.17	—	—	A
	〃	11.04.17～11.04.18	8.6	21	A
	〃	11.04.18～11.04.19	5.8	19	A
	〃	11.04.19～11.04.20	—	8.8	A
	〃	11.04.20～11.04.21	—	3.0	A
	〃	11.04.21～11.04.22	—	2.0	A
	〃	11.04.22～11.04.23	—	2.4	A
	〃	11.04.23～11.04.24	—	—	A
	〃	11.04.24～11.04.25	—	—	A
	〃	11.04.25～11.04.26	—	—	A
	〃	11.04.26～11.04.27	—	—	A
	〃	11.04.27～11.04.28	—	—	A
	〃	11.04.28～11.04.29	—	—	A
〃	11.04.29～11.04.30	—	—	A	
〃	11.04.30～11.05.01	—	—	A	
〃	11.05.01～11.05.02	—	—	A	
〃	11.05.02～11.05.03	—	—	A	
〃	11.05.03～11.05.04	—	—	A	
〃	11.05.04～11.05.05	—	—	A	
〃	11.05.05～11.05.06	—	—	A	
〃	11.05.06～11.05.07	—	—	A	
〃	11.05.07～11.05.08	—	—	A	
〃	11.05.08～11.05.09	—	—	A	
〃	11.05.09～11.05.11	—	—	A	
〃	11.05.11～11.05.13	—	—	A	

第13表 大気中のヨウ素-131分析結果（事故に伴う臨時調査）

単位：mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	¹³¹ 粒子状 I 濃度	¹³¹ ガス状 I 濃度	機関
敦賀	吉河（監視センター）	11.05.13～11.05.16	—	—	A
	〃	11.05.16～11.05.18	—	—	A
	〃	11.05.18～11.05.20	—	—	A
	〃	11.05.20～11.05.23	—	—	A
	〃	11.05.23～11.05.25	—	—	A
	〃	11.05.25～11.05.27	—	—	A
	〃	11.05.27～11.05.30	—	—	A
	〃	11.05.30～11.06.01	—	—	A
	〃	11.06.01～11.06.03	—	—	A
	〃	11.06.03～11.06.06	—	—	A
	〃	11.06.06～11.06.08	—	—	A
	〃	11.06.08～11.06.10	—	—	A
	〃	11.06.10～11.06.13	—	—	A
	〃	11.06.13～11.06.15	—	—	A
	〃	11.06.15～11.06.17	—	—	A
	〃	11.06.17～11.06.20	—	—	A
	〃	11.06.20～11.06.22	—	—	A
	〃	11.06.22～11.06.24	—	—	A
	〃	11.06.24～11.06.27	—	—	A
	〃	11.06.27～11.06.29	—	—	A
	〃	11.06.29～11.07.01	—	—	A
	〃	11.07.01～11.07.04	—	—	A
	〃	11.07.04～11.07.06	—	—	A
	敦賀発電所構内	11.03.17～11.03.21	—	—	B
	〃	11.03.21～11.03.28	—	1.0	B
	〃	11.03.28～11.04.04	—	—	B
	〃	11.04.04～11.04.11	—	2.9	B
	〃	11.04.11～11.04.18	—	1.2	B
	〃	11.04.18～11.04.25	—	1.6	B
〃	11.04.25～11.05.02	—	—	B	
〃	11.05.02～11.05.09	—	—	B	
〃	11.05.09～11.05.16	—	—	B	
〃	11.05.16～11.05.23	—	—	B	
〃	11.05.23～11.05.30	—	—	B	
〃	11.05.30～11.06.06	—	—	B	
〃	11.06.06～11.06.13	—	—	B	
〃	11.06.13～11.06.20	—	—	B	
〃	11.06.20～11.06.27	—	—	B	
〃	11.06.27～11.07.04	—	—	B	
〃	11.07.04～11.07.11	—	—	B	
〃	11.07.11～11.07.19	—	—	B	
〃	11.07.19～11.07.25	—	—	B	
〃	11.07.25～11.08.01	—	—	B	
〃	11.08.01～11.08.08	—	—	B	
〃	11.08.08～11.08.15	—	—	B	

第13表 大気中のヨウ素-131分析結果（事故に伴う臨時調査）

単位：mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	¹³¹ 粒子状 I 濃度	¹³¹ ガス状 I 濃度	機関
敦賀	敦賀発電所構内	11.08.15～11.08.22	—	—	B
	〃	11.08.22～11.08.29	—	—	B
	〃	11.08.29～11.09.05	—	—	B
	〃	11.09.05～11.09.12	—	—	B
	〃	11.09.12～11.09.20	—	—	B
	〃	11.09.20～11.09.26	—	—	B
	〃	11.09.26～11.10.03	—	—	B
白木	松ヶ崎（機構Mステーション）	11.03.01～11.03.22	/	—	D
	〃	11.03.22～11.03.28	0.2	0.5	D
	〃	11.03.28～11.04.04	0.2	0.5	D
	〃	11.04.04～11.04.11	0.9	3.8	D
	〃	11.04.11～11.04.18	0.5	1.9	D
	〃	11.04.18～11.04.25	0.3	3.5	D
	〃	11.04.25～11.05.02	—	—	D
	〃	11.05.02～11.05.09	—	—	D
	〃	11.05.09～11.05.16	—	—	D
	〃	11.05.16～11.05.23	—	—	D
	〃	11.05.23～11.05.30	—	—	D
	〃	11.05.30～11.06.06	—	—	D
	〃	11.06.06～11.06.13	—	—	D
	〃	11.06.13～11.06.20	—	—	D
	〃	11.06.20～11.06.27	—	—	D
	〃	11.06.27～11.07.04	—	—	D
	〃	11.07.04～11.07.11	—	—	D
	〃	11.07.11～11.07.19	—	—	D
	〃	11.07.19～11.07.25	—	—	D
	〃	11.07.25～11.08.01	—	—	D
	〃	11.08.01～11.08.08	—	—	D
	〃	11.08.08～11.08.15	—	—	D
	〃	11.08.15～11.08.22	—	—	D
	〃	11.08.22～11.08.29	—	—	D
	〃	11.08.29～11.09.05	—	—	D
	〃	11.09.05～11.09.12	—	—	D
	〃	11.09.12～11.09.20	—	—	D
〃	11.09.20～11.09.26	—	—	D	
〃	11.09.26～11.10.03	—	—	D	
美浜	美浜発電所事務所屋上	11.03.18～11.03.25	—	—	C
	〃	11.03.25～11.04.01	—	—	C
	〃	11.04.01～11.04.04	—	1.7	C
	〃	11.04.04～11.04.11	—	6.4	C
	〃	11.04.11～11.04.18	0.7	4.0	C
	〃	11.04.18～11.04.25	—	5.1	C
	〃	11.04.25～11.05.02	—	—	C
	〃	11.05.02～11.05.09	—	—	C
	〃	11.05.09～11.05.16	—	—	C

第13表 大気中のヨウ素-131分析結果（事故に伴う臨時調査）

単位：mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	¹³¹ 粒子状 I 濃度	¹³¹ ガス状 I 濃度	機関	
美浜	美浜発電所事務所屋上	11.05.16～11.05.23	—	—	C	
	〃	11.05.23～11.05.30	—	—	C	
	〃	11.05.30～11.06.06	—	—	C	
	〃	11.06.06～11.06.13	—	—	C	
	〃	11.06.13～11.06.20	—	—	C	
	〃	11.06.20～11.06.27	—	—	C	
	〃	11.06.27～11.07.04	—	—	C	
	〃	11.07.04～11.07.11	—	—	C	
	〃	11.07.11～11.07.19	—	—	C	
	〃	11.07.19～11.07.25	—	—	C	
	〃	11.07.25～11.08.01	—	—	C	
	〃	11.08.01～11.08.08	—	—	C	
	〃	11.08.08～11.08.15	—	—	C	
	〃	11.08.15～11.08.22	—	—	C	
	〃	11.08.22～11.08.29	—	—	C	
	〃	11.08.29～11.09.05	—	—	C	
	〃	11.09.05～11.09.12	—	—	C	
	〃	11.09.12～11.09.20	—	—	C	
	〃	11.09.20～11.09.26	—	—	C	
	〃	11.09.26～11.10.03	—	—	C	
	〃	環境モニタリングセンター	11.03.14～11.03.17	—	—	C
	〃	〃	11.03.17～11.03.24	—	—	C
	〃	〃	11.03.24～11.03.31	0.5	1.7	C
	〃	〃	11.03.31～11.04.04	0.7	0.9	C
	〃	〃	11.04.04～11.04.11	1.1	4.9	C
	〃	〃	11.04.11～11.04.18	1.0	2.5	C
	〃	〃	11.04.18～11.04.25	0.5	4.2	C
	〃	〃	11.04.25～11.05.02	—	—	C
	〃	〃	11.05.02～11.05.09	—	—	C
	〃	〃	11.05.09～11.05.16	—	—	C
	〃	〃	11.05.16～11.05.23	—	—	C
	〃	〃	11.05.23～11.05.30	—	—	C
	〃	〃	11.05.30～11.06.06	—	—	C
〃	〃	11.06.06～11.06.13	—	—	C	
〃	〃	11.06.13～11.06.20	—	—	C	
〃	〃	11.06.20～11.06.27	—	—	C	
〃	〃	11.06.27～11.07.04	—	—	C	
〃	〃	11.07.04～11.07.11	—	—	C	
〃	〃	11.07.11～11.07.19	—	—	C	
〃	〃	11.07.19～11.07.25	—	—	C	
〃	〃	11.07.25～11.08.01	—	—	C	
〃	〃	11.08.01～11.08.08	—	—	C	
〃	〃	11.08.08～11.08.15	—	—	C	
〃	〃	11.08.15～11.08.22	—	—	C	

第13表 大気中のヨウ素-131分析結果（事故に伴う臨時調査）

単位：mBq/m³

地 区	採取地点	採取期間	¹³¹ 粒子状 I 濃度	¹³¹ ガス状 I 濃度	機 関
美浜	環境モニタリングセンター	11.08.22～11.08.29	—	—	C
	〃	11.08.29～11.09.05	—	—	C
	〃	11.09.05～11.09.12	—	—	C
	〃	11.09.12～11.09.20	—	—	C
	〃	11.09.20～11.09.26	—	—	C
	〃	11.09.26～11.10.03	—	—	C
大飯	大飯発電所第一事務所横	11.03.17～11.03.24	—	—	C
	〃	11.03.24～11.03.30	—	1.3	C
	〃	11.03.30～11.04.04	—	—	C
	〃	11.04.04～11.04.11	—	3.4	C
	〃	11.04.11～11.04.18	0.6	2.5	C
	〃	11.04.18～11.04.25	—	2.1	C
	〃	11.04.25～11.05.02	—	—	C
	〃	11.05.02～11.05.09	—	—	C
	〃	11.05.09～11.05.16	—	—	C
	〃	11.05.16～11.05.23	—	—	C
	〃	11.05.23～11.05.30	—	—	C
	〃	11.05.30～11.06.06	—	—	C
	〃	11.06.06～11.06.13	—	—	C
	〃	11.06.13～11.06.20	—	—	C
	〃	11.06.20～11.06.27	—	—	C
	〃	11.06.27～11.07.04	—	—	C
	〃	11.07.04～11.07.11	—	—	C
	〃	11.07.11～11.07.19	—	—	C
	〃	11.07.19～11.07.25	—	—	C
	〃	11.07.25～11.08.01	—	—	C
	〃	11.08.01～11.08.08	—	—	C
	〃	11.08.08～11.08.15	—	—	C
	〃	11.08.15～11.08.22	—	—	C
	〃	11.08.22～11.08.29	—	—	C
	〃	11.08.29～11.09.05	—	—	C
	〃	11.09.05～11.09.12	—	—	C
〃	11.09.12～11.09.20	—	—	C	
〃	11.09.20～11.09.26	—	—	C	
〃	11.09.26～11.10.03	—	—	C	
高浜	高浜発電所ビジターハウス	11.03.17～11.03.24	—	—	C
	〃	11.03.24～11.03.31	—	—	C
	〃	11.03.31～11.04.04	—	—	C
	〃	11.04.04～11.04.05	1.8	—	C
	〃	11.04.05～11.04.11	1.3	3.5	C
	〃	11.04.11～11.04.18	—	—	C
	〃	11.04.18～11.04.25	—	—	C
	〃	11.04.25～11.05.02	—	—	C
〃	11.05.02～11.05.09	—	—	C	

第13表 大気中のヨウ素-131分析結果（事故に伴う臨時調査）

単位：mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	¹³¹ 粒子状 I 濃度	¹³¹ ガス状 I 濃度	機関
高浜	高浜発電所ビジターハウス	11.05.09～11.05.16	—	—	C
	〃	11.05.16～11.05.23	—	—	C
	〃	11.05.23～11.05.30	—	—	C
	〃	11.05.30～11.06.06	—	—	C
	〃	11.06.06～11.06.13	—	—	C
	〃	11.06.13～11.06.20	—	—	C
	〃	11.06.20～11.06.27	—	—	C
	〃	11.06.27～11.07.04	—	—	C
	〃	11.07.04～11.07.11	—	—	C
	〃	11.07.11～11.07.19	—	—	C
	〃	11.07.19～11.07.25	—	—	C
	〃	11.07.25～11.08.01	—	—	C
	〃	11.08.01～11.08.08	—	—	C
	〃	11.08.08～11.08.15	—	—	C
	〃	11.08.15～11.08.22	—	—	C
	〃	11.08.22～11.08.29	—	—	C
	〃	11.08.29～11.09.05	—	—	C
	〃	11.09.05～11.09.12	—	—	C
	〃	11.09.12～11.09.20	—	—	C
	対照	福井市原目町	11.03.16～11.03.17	—	—
〃		11.03.17～11.03.18	—	—	A
〃		11.03.18～11.03.19	—	—	A
〃		11.03.19～11.03.20	—	—	A
〃		11.03.20～11.03.21	—	—	A
〃		11.03.21～11.03.22	—	—	A
〃		11.03.22～11.03.23	—	—	A
〃		11.03.23～11.03.24	—	—	A
〃		11.03.24～11.03.25	—	—	A
〃		11.03.25～11.03.26	—	—	A
〃		11.03.26～11.03.27	—	—	A
〃		11.03.27～11.03.28	—	—	A
〃		11.03.28～11.03.29	1.2	—	A
〃		11.03.29～11.03.30	—	—	A
〃		11.03.30～11.03.31	—	—	A
〃		11.03.31～11.04.01	—	—	A
〃		11.04.01～11.04.02	—	—	A
〃		11.04.02～11.04.03	—	2.3	A
〃		11.04.03～11.04.04	—	—	A
〃		11.04.04～11.04.05	—	—	A
〃	11.04.05～11.04.06	—	—	A	
〃	11.04.06～11.04.07	2.1	3.4	A	
〃	11.04.07～11.04.08	—	—	A	
〃	11.04.08～11.04.09	—	—	A	

第13表 大気中のヨウ素-131分析結果（事故に伴う臨時調査）

単位：mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	¹³¹ 粒子状 I 濃度	¹³¹ ガス状 I 濃度	機関
対照	福井市原目町	11.04.09~11.04.10	—	2.3	A
	〃	11.04.10~11.04.11	—	—	A
	〃	11.04.11~11.04.12	—	—	A
	〃	11.04.12~11.04.13	—	—	A
	〃	11.04.13~11.04.14	1.2	—	A
	〃	11.04.14~11.04.15	—	—	A
	〃	11.04.15~11.04.16	—	—	A
	〃	11.04.16~11.04.17	—	—	A
	〃	11.04.17~11.04.18	1.4	—	A
	〃	11.04.18~11.04.19	4.5	11	A
	〃	11.04.19~11.04.20	—	7.4	A
	〃	11.04.20~11.04.21	—	—	A
	〃	11.04.21~11.04.22	—	—	A
	〃	11.04.22~11.04.23	—	—	A
	〃	11.04.23~11.04.24	—	—	A
	〃	11.04.24~11.04.25	—	—	A
	〃	11.04.25~11.04.26	—	—	A
	〃	11.04.26~11.04.27	—	—	A
	〃	11.04.27~11.04.28	—	—	A
	〃	11.04.28~11.04.29	—	—	A
	〃	11.04.29~11.04.30	—	—	A
	〃	11.04.30~11.05.01	—	—	A
	〃	11.05.01~11.05.02	—	—	A
	〃	11.05.02~11.05.03	—	—	A
	〃	11.05.03~11.05.04	—	—	A
	〃	11.05.04~11.05.05	—	—	A
	〃	11.05.05~11.05.06	—	—	A
	〃	11.05.06~11.05.07	—	—	A
	〃	11.05.07~11.05.08	—	—	A
	〃	11.05.08~11.05.09	—	—	A
〃	11.05.09~11.05.10	—	—	A	
〃	11.05.10~11.05.11	—	—	A	
〃	11.05.11~11.05.12	—	—	A	
〃	11.05.12~11.05.13	—	—	A	
〃	11.05.13~11.05.14	—	—	A	
〃	11.05.14~11.05.15	—	—	A	
〃	11.05.15~11.05.16	—	—	A	
〃	11.05.16~11.05.17	—	—	A	
〃	11.05.17~11.05.18	—	—	A	
〃	11.05.18~11.05.19	—	—	A	
〃	11.05.19~11.05.20	—	—	A	
〃	11.05.20~11.05.21	—	—	A	
〃	11.05.21~11.05.22	—	—	A	
〃	11.05.22~11.05.23	—	—	A	
〃	11.05.23~11.05.24	—	—	A	

第13表 大気中のヨウ素-131分析結果（事故に伴う臨時調査）

単位：mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	¹³¹ 粒子状 I 濃度	¹³¹ ガス状 I 濃度	機関
対照	福井市原目町	11.05.24~11.05.25	—	—	A
	〃	11.05.25~11.05.26	—	—	A
	〃	11.05.26~11.05.27	—	—	A
	〃	11.05.27~11.05.28	—	—	A
	〃	11.05.28~11.05.29	—	—	A
	〃	11.05.29~11.05.30	—	—	A
	〃	11.05.30~11.05.31	—	—	A
	〃	11.05.31~11.06.01	—	—	A
	〃	11.06.01~11.06.02	—	—	A
	〃	11.06.02~11.06.03	—	—	A
	〃	11.06.03~11.06.04	—	—	A
	〃	11.06.04~11.06.05	—	—	A
	〃	11.06.05~11.06.06	—	—	A
	〃	11.06.06~11.06.07	—	—	A
	〃	11.06.07~11.06.08	—	—	A
	〃	11.06.08~11.06.09	—	—	A
	〃	11.06.09~11.06.10	—	—	A
	〃	11.06.10~11.06.11	—	—	A
	〃	11.06.11~11.06.12	—	—	A
	〃	11.06.12~11.06.13	—	—	A
	〃	11.06.13~11.06.14	—	—	A
	〃	11.06.14~11.06.15	—	—	A
	〃	11.06.15~11.06.16	—	—	A
	〃	11.06.16~11.06.17	—	—	A
	〃	11.06.17~11.06.18	—	—	A
	〃	11.06.18~11.06.19	—	—	A
	〃	11.06.19~11.06.20	—	—	A
	〃	11.06.20~11.06.21	—	—	A
	〃	11.06.21~11.06.22	—	—	A
	〃	11.06.22~11.06.23	—	—	A
	〃	11.06.23~11.06.24	—	—	A
	〃	11.06.24~11.06.25	—	—	A
〃	11.06.25~11.06.26	—	—	A	
〃	11.06.26~11.06.27	—	—	A	
〃	11.06.27~11.06.28	—	—	A	
〃	11.06.28~11.06.29	—	—	A	
〃	11.06.29~11.06.30	—	—	A	
〃	11.06.30~11.07.01	—	—	A	
〃	11.07.01~11.07.02	—	—	A	
〃	11.07.02~11.07.03	—	—	A	
〃	11.07.03~11.07.04	—	—	A	
〃	11.07.04~11.07.11	—	—	A	
〃	11.07.11~11.07.18	—	—	A	
〃	11.07.18~11.07.25	—	—	A	
〃	11.07.25~11.08.01	—	—	A	

第13表 大気中のヨウ素-131分析結果（事故に伴う臨時調査）

単位：mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	¹³¹ 粒子状 I 濃度	¹³¹ ガス状 I 濃度	機関
対照	福井市原目町	11.08.01~11.08.08	—	—	A
	〃	11.08.08~11.08.15	—	—	A
	〃	11.08.15~11.08.22	—	—	A
	〃	11.08.22~11.08.29	—	—	A
	〃	11.08.29~11.09.05	—	—	A
	〃	11.09.05~11.09.12	—	—	A
	〃	11.09.12~11.09.19	—	—	A
	〃	11.09.19~11.09.26	—	—	A
	〃	11.09.26~11.10.03	—	—	A

第14表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その1 浮遊じん

単位： mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		機関	
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs		
敦賀	吉河（監視センター）	11.03.27～11.03.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.03.28～11.03.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.03.29～11.03.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.03.30～11.03.31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.03.31～11.04.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.01～11.04.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.02～11.04.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.03～11.04.04	—	—	—	—	1.8	—	—	—	—	A
	〃	11.04.04～11.04.05	—	—	—	—	1.8	—	—	—	—	A
	〃	11.04.05～11.04.06	—	—	—	—	1.7	—	—	—	—	A
	〃	11.04.06～11.04.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.07～11.04.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.08～11.04.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.09～11.04.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.10～11.04.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.11～11.04.12	—	—	—	—	1.6	—	—	—	—	A
	〃	11.04.12～11.04.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.13～11.04.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.14～11.04.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.15～11.04.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.16～11.04.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.17～11.04.18	—	—	—	—	8.6	10	—	—	12	A
	〃	11.04.18～11.04.19	—	—	—	—	5.8	12	—	—	14	A
	〃	11.04.19～11.04.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.20～11.04.21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.21～11.04.22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.22～11.04.23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.23～11.04.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.24～11.04.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.25～11.04.26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.26～11.04.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.27～11.04.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃	11.04.28～11.04.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.04.29～11.04.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.04.30～11.05.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.01～11.05.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.02～11.05.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.03～11.05.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.04～11.05.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.05～11.05.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.06～11.05.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.07～11.05.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.08～11.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.09～11.05.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.11～11.05.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	

(注) I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果であり、白木地区松ヶ崎（機構Mステーション）で11.03.07～11.03.14および11.03.14～11.03.22に採取した試料以外の結果は第13表の粒子状I-131の再掲である。

第14表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その1 浮遊じん

単位： mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		機関	
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs		
敦賀	吉河（監視センター）	11.05.13～11.05.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.16～11.05.18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.18～11.05.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.20～11.05.23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.23～11.05.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.25～11.05.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.27～11.05.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.30～11.06.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.01～11.06.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.03～11.06.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.06～11.06.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.08～11.06.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.10～11.06.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.13～11.06.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.15～11.06.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.17～11.06.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.20～11.06.22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.22～11.06.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.24～11.06.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.27～11.06.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.29～11.07.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.01～11.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.04～11.07.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	敦賀発電所構内	11.03.17～11.03.21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B
	〃	11.03.21～11.03.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B
	〃	11.03.28～11.04.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B
	〃	11.04.04～11.04.11	—	—	—	—	—	—	1.3	—	1.3	B
	〃	11.04.11～11.04.18	—	—	—	—	—	—	1.1	—	0.8	B
	〃	11.04.18～11.04.25	—	—	—	—	—	—	1.1	—	0.9	B
	〃	11.04.25～11.05.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B
	〃	11.05.02～11.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B
	〃	11.05.09～11.05.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B
	〃	11.05.16～11.05.23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B
〃	11.05.23～11.05.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B	
〃	11.05.30～11.06.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B	
〃	11.06.06～11.06.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B	
〃	11.06.13～11.06.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B	
〃	11.06.20～11.06.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B	
〃	11.06.27～11.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B	
〃	11.07.04～11.07.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B	
〃	11.07.11～11.07.19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B	
〃	11.07.19～11.07.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B	
〃	11.07.25～11.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	B	

(注) I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果であり、白木地区松ヶ崎（機構Mステーション）で11.03.07～11.03.14および11.03.14～11.03.22に採取した試料以外の結果は第13表の粒子状I-131の再掲である。

第14表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その1 浮遊じん

単位： mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		機関
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs	
敦賀	敦賀発電所構内	11.08.01～11.08.08	—	—	—	—	—	—	—	—	B
	〃	11.08.08～11.08.15	—	—	—	—	—	—	—	—	B
	〃	11.08.15～11.08.22	—	—	—	—	—	—	—	—	B
	〃	11.08.22～11.08.29	—	—	—	—	—	—	—	—	B
	〃	11.08.29～11.09.05	—	—	—	—	—	—	—	—	B
	〃	11.09.05～11.09.12	—	—	—	—	—	—	—	—	B
	〃	11.09.12～11.09.20	—	—	—	—	—	—	—	—	B
	〃	11.09.20～11.09.26	—	—	—	—	—	—	—	—	B
白木	松ヶ崎（機構Mステーション）	11.03.07～11.03.14	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.03.14～11.03.22	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.03.22～11.03.28	—	—	—	—	0.2	—	—	—	D
	〃	11.03.28～11.04.04	—	—	—	—	0.2	—	—	—	D
	〃	11.04.04～11.04.11	—	—	—	—	0.9	1.2	—	1.0	D
	〃	11.04.11～11.04.18	—	—	—	—	0.5	0.3	—	0.3	D
	〃	11.04.18～11.04.25	—	—	—	—	0.3	0.6	—	0.6	D
	〃	11.04.25～11.05.02	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.05.02～11.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.05.09～11.05.16	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.05.16～11.05.23	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.05.23～11.05.30	—	—	—	—	—	—	—	0.1	D
	〃	11.05.30～11.06.06	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.06.06～11.06.13	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.06.13～11.06.20	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.06.20～11.06.27	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.06.27～11.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.07.04～11.07.11	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.07.11～11.07.19	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.07.19～11.07.25	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.07.25～11.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.08.01～11.08.08	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.08.08～11.08.15	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.08.15～11.08.22	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.08.22～11.08.29	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.08.29～11.09.05	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.09.05～11.09.12	—	—	—	—	—	—	—	—	D
	〃	11.09.12～11.09.20	—	—	—	—	—	—	—	—	D
〃	11.09.20～11.09.26	—	—	—	—	—	—	—	—	D	
〃	11.09.26～11.10.03	—	—	—	—	—	—	—	—	D	
美浜	美浜発電所事務所屋上	11.03.18～11.03.25	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.03.25～11.04.01	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.04.01～11.04.04	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.04.04～11.04.11	—	—	—	—	—	0.7	—	1.5	C
	〃	11.04.11～11.04.18	—	—	—	—	0.7	0.7	—	—	C
	〃	11.04.18～11.04.25	—	—	—	—	—	0.7	—	—	C

(注) I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果であり、白木地区松ヶ崎（機構Mステーション）で11.03.07～11.03.14および11.03.14～11.03.22に採取した試料以外の結果は第13表の粒子状I-131の再掲である。

第14表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その1 浮遊じん

単位： mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		機関		
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs			
美浜	美浜発電所事務所屋上	11.04.25～11.05.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.05.02～11.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.05.09～11.05.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.05.16～11.05.23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.05.23～11.05.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.05.30～11.06.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.06.06～11.06.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.06.13～11.06.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.06.20～11.06.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.06.27～11.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.07.04～11.07.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.07.11～11.07.19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.07.19～11.07.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.07.25～11.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.08.01～11.08.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.08.08～11.08.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.08.15～11.08.22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.08.22～11.08.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.08.29～11.09.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.09.05～11.09.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.09.12～11.09.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.09.20～11.09.26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	11.09.26～11.10.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
	〃	環境モニタリングセンター	11.03.14～11.03.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.03.17～11.03.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.03.24～11.03.31	—	—	—	—	—	0.5	—	—	—	C
	〃	〃	11.03.31～11.04.04	—	—	—	—	—	0.7	—	—	—	C
	〃	〃	11.04.04～11.04.11*	—	—	—	—	—	1.1	2.0	—	1.6	C
	〃	〃	11.04.11～11.04.18	—	—	—	—	—	1.0	1.0	—	0.9	C
	〃	〃	11.04.18～11.04.25	—	—	—	—	—	0.5	1.0	—	1.0	C
	〃	〃	11.04.25～11.05.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.05.02～11.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.05.09～11.05.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.05.16～11.05.23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.05.23～11.05.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.05.30～11.06.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.06.06～11.06.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.06.13～11.06.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.06.20～11.06.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.06.27～11.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.07.04～11.07.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	〃	11.07.11～11.07.19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
〃	〃	11.07.19～11.07.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
〃	〃	11.07.25～11.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
〃	〃	11.08.01～11.08.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	

(注) I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果であり、白木地区松ヶ崎（機構Mステーション）で11.03.07～11.03.14および11.03.14～11.03.22に採取した試料以外の結果は第13表の粒子状I-131の再掲である。

*：環境モニタリングセンターの当該期間中の試料より、Te-132が0.5mBq/m³検出された。

第14表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その1 浮遊じん

単位： mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		機関	
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs		
美浜	環境モニタリングセンター	11.08.08～11.08.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.08.15～11.08.22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.08.22～11.08.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.08.29～11.09.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.09.05～11.09.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.09.12～11.09.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.09.20～11.09.26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
〃	11.09.26～11.10.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
大飯	大飯発電所第一事務所横	11.03.17～11.03.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.03.24～11.03.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.03.30～11.04.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.04.04～11.04.11	—	—	—	—	—	—	1.0	—	—	C
	〃	11.04.11～11.04.18	—	—	—	—	—	0.6	—	—	—	C
	〃	11.04.18～11.04.25	—	—	—	—	—	—	0.7	—	1.2	C
	〃	11.04.25～11.05.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.05.02～11.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.05.09～11.05.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.05.16～11.05.23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.05.23～11.05.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.05.30～11.06.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.06.06～11.06.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.06.13～11.06.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.06.20～11.06.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.06.27～11.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.07.04～11.07.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.07.11～11.07.19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.07.19～11.07.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.07.25～11.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.08.01～11.08.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.08.08～11.08.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.08.15～11.08.22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
〃	11.08.22～11.08.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
〃	11.08.29～11.09.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
〃	11.09.05～11.09.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
〃	11.09.12～11.09.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
〃	11.09.20～11.09.26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
〃	11.09.26～11.10.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	
高浜	高浜発電所ビジターハウス	11.03.17～11.03.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.03.24～11.03.31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.03.31～11.04.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.04.04～11.04.05	—	—	—	—	—	—	1.8	—	—	C
	〃	11.04.05～11.04.11	—	—	—	—	—	—	1.3	0.8	—	C
	〃	11.04.11～11.04.18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.04.18～11.04.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C
〃	11.04.25～11.05.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	

(注) I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果であり、白木地区松ヶ崎（機構Mステーション）で11.03.07～11.03.14および11.03.14～11.03.22に採取した試料以外の結果は第13表の粒子状I-131の再掲である。

第14表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その1 浮遊じん

単位： mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		機関
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs	
高浜	高浜発電所ビジターハウス	11.05.02～11.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.05.09～11.05.16	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.05.16～11.05.23	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.05.23～11.05.30	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.05.30～11.06.06	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.06.06～11.06.13	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.06.13～11.06.20	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.06.20～11.06.27	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.06.27～11.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.07.04～11.07.11	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.07.11～11.07.19	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.07.19～11.07.25	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.07.25～11.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.08.01～11.08.08	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.08.08～11.08.15	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.08.15～11.08.22	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.08.22～11.08.29	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.08.29～11.09.05	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	〃	11.09.05～11.09.12	—	—	—	—	—	—	—	—	C
	対照	福井市原目町	11.03.16～11.03.17	—	—	—	—	—	—	—	—
〃		11.03.17～11.03.18	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.03.18～11.03.19	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.03.19～11.03.20	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.03.20～11.03.21	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.03.21～11.03.22	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.03.22～11.03.23	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.03.23～11.03.24	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.03.24～11.03.25	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.03.25～11.03.26	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.03.26～11.03.27	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.03.27～11.03.28	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.03.28～11.03.29	—	—	—	—	1.2	—	—	—	A
〃		11.03.29～11.03.30	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.03.30～11.03.31	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.03.31～11.04.01	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.04.01～11.04.02	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.04.02～11.04.03	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.04.03～11.04.04	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃		11.04.04～11.04.05	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃	11.04.05～11.04.06	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.04.06～11.04.07	—	—	—	—	2.1	1.3	—	1.9	A	
〃	11.04.07～11.04.08	—	—	—	—	—	—	—	—	A	

(注) I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果であり、白木地区松ヶ崎（機構Mステーション）で11.03.07～11.03.14および11.04.06～11.04.07以外の結果は第13表の粒子状I-131の再掲である。

第14表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その1 浮遊じん

単位： mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		機 関	
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs		
対照	福井市原目町	11.04.08～11.04.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.09～11.04.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.10～11.04.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.11～11.04.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.12～11.04.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.13～11.04.14	—	—	—	—	1.2	—	—	—	—	A
	〃	11.04.14～11.04.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.15～11.04.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.16～11.04.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.17～11.04.18	—	—	—	—	1.4	1.6	—	1.9	—	A
	〃	11.04.18～11.04.19	—	—	—	—	4.5	3.9	—	4.0	—	A
	〃	11.04.19～11.04.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.20～11.04.21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.21～11.04.22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.22～11.04.23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.23～11.04.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.24～11.04.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.25～11.04.26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.26～11.04.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.27～11.04.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.28～11.04.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.29～11.04.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.30～11.05.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.01～11.05.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.02～11.05.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.03～11.05.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.04～11.05.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.05～11.05.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.06～11.05.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.07～11.05.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃	11.05.08～11.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.09～11.05.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.10～11.05.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.11～11.05.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.12～11.05.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.13～11.05.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.14～11.05.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.15～11.05.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.16～11.05.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.17～11.05.18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.18～11.05.19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.19～11.05.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.20～11.05.21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.21～11.05.22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.05.22～11.05.23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	

(注) I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果であり、白木地区松ヶ崎（機構Mステーション）で11.03.07～11.03.14および11.03.14～11.03.22に採取した試料以外の結果は第13表の粒子状I-131の再掲である。

第14表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その1 浮遊じん

単位： mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		機 関	
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs		
対照	福井市原目町	11.05.23~11.05.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.24~11.05.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.25~11.05.26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.26~11.05.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.27~11.05.28	—	—	—	—	—	—	3.9	—	2.1	A
	〃	11.05.28~11.05.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.29~11.05.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.30~11.05.31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.31~11.06.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.01~11.06.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.02~11.06.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.03~11.06.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.04~11.06.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.05~11.06.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.06~11.06.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.07~11.06.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.08~11.06.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.09~11.06.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.10~11.06.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.11~11.06.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.12~11.06.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.13~11.06.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.14~11.06.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.15~11.06.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.16~11.06.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.17~11.06.18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.18~11.06.19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.19~11.06.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.20~11.06.21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.21~11.06.22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.22~11.06.23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.23~11.06.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃	11.06.24~11.06.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.25~11.06.26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.26~11.06.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.27~11.06.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.28~11.06.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.29~11.06.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.30~11.07.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.07.01~11.07.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.07.02~11.07.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.07.03~11.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.07.04~11.07.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.07.11~11.07.18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.07.18~11.07.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	

(注) I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果であり、白木地区松ヶ崎（機構Mステーション）で11.03.07~11.03.14および11.03.14~11.03.22に採取した試料以外の結果は第13表の粒子状I-131の再掲である。

第14表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その1 浮遊じん

単位： mBq/m³

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		機 関	
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs		
対照	福井市原目町	11.07.25～11.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.08.01～11.08.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.08.08～11.08.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.08.15～11.08.22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.08.22～11.08.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.08.29～11.09.05	—	—	—	—	—	1.9	—	2.1	—	A
	〃	11.09.05～11.09.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.09.12～11.09.19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.09.19～11.09.26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.09.26～11.10.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A

(注) I-131はガス状のものを含まない浮遊じんのみの測定結果であり、白木地区松ヶ崎（機構Mステーション）で11.03.07～11.03.14および11.03.14～11.03.22に採取した試料以外の結果は第13表の粒子状I-131の再掲である。

第15表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その2 陸水

単位： mBq/ℓ

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種					追加核種		天然核種 ⁷	機関
				⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs		
対照	原目町（福井分析管理室）	水道水	11.03.18	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.03.19	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.03.20	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.03.21	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.03.22	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.03.23	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.03.24	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.03.25	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.03.26	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.03.27	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.03.28	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.03.29	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.03.30	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.03.31	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.04.01	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.04.02	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.04.03	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.04.04	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.04.05	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.04.06	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.04.07	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.04.08	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.04.09	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.04.10	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.04.11	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.04.12	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.04.13	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.04.14	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.04.15	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.04.16	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃	〃	11.04.17	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.04.18	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.04.19	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.04.20	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.04.21	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.04.22	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.04.23	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.04.24	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.04.25	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.04.26	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.04.27	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.04.28	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.04.29	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.04.30	—	—	—	—	—	—	—	—	A	

(注) マリネリピーカーを用いて直接測定。

第15表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その2 陸水

単位： mBq/ℓ

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種					追加核種		天然核種 ⁷	機関	
				⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs			
対照	原目町（福井分析管理室）	水道水	11.05.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.05.31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃	〃	11.06.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.06.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.06.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.06.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.06.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.06.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.06.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.06.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.06.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.06.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.06.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.06.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.06.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.06.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.06.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	

(注) マリネリピーカーを用いて直接測定。

第15表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その2 陸水

単位： mBq/ℓ

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種					追加核種		天然核種 ⁷	機関
				⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs		
対照	原目町（福井分析管理室）	水道水	11.06.16	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.06.17	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.06.18	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.06.19	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.06.20	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.06.21	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.06.22	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.06.23	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.06.24	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.06.25	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.06.26	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.06.27	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.06.28	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.06.29	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.06.30	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.07.01	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.07.02	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.07.03	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.07.05	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.07.06	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.07.07	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.07.08	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.07.09	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.07.10	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.07.11	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.07.12	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.07.13	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.07.14	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.07.15	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.07.16	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃	〃	11.07.17	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.07.18	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.07.19	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.07.20	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.07.21	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.07.22	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.07.23	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.07.24	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.07.25	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.07.26	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.07.27	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.07.28	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.07.29	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.07.30	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.07.31	—	—	—	—	—	—	—	—	A	

(注) マリネリピーカーを用いて直接測定。

第15表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その2 陸水

単位： mBq/ℓ

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種					追加核種		天然核種 ⁷	機関
				⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs		
対照	原目町（福井分析管理室）	水道水	11.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.02	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.03	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.04	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.05	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.06	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.07	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.08	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.09	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.10	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.11	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.12	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.13	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.14	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.15	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.16	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.17	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.18	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.19	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.20	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.21	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.22	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.23	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.24	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.25	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.26	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.27	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.28	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.29	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.08.30	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃	〃	11.08.31	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.09.01	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.09.02	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.09.03	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.09.04	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.09.05	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.09.06	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.09.07	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.09.08	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.09.09	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.09.10	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.09.11	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.09.12	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.09.13	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.09.14	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	〃	11.09.15	—	—	—	—	—	—	—	—	A	

(注) マリネリピーカーを用いて直接測定。

第15表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その2 陸水

単位： mBq/ℓ

地区	採取地点	種類	採取年月日	目的核種					追加核種		天然核種 ⁷	機関
				⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs		
対照	原目町（福井分析管理室）	水道水	11.09.16	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.09.17	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.09.18	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.09.19	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.09.20	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.09.21	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.09.22	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.09.23	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.09.24	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.09.25	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.09.26	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.09.27	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.09.28	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.09.29	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	〃	11.09.30	—	—	—	—	—	—	—	—	A

(注) マリネリピーカーを用いて直接測定。

第16表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その3 降下物

単位： Bq/m²

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		天然核種	機関	
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs			⁷ Be
対照	原目町（福井分析管理室）	11.03.16～11.03.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	65	A
	〃	11.03.17～11.03.18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	45	A
	〃	11.03.18～11.03.19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.03.19～11.03.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.03.20～11.03.21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.03.21～11.03.22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.03.22～11.03.23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	26	A
	〃	11.03.23～11.03.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.03.24～11.03.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	42	A
	〃	11.03.25～11.03.26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.03.26～11.03.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.03.27～11.03.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.03.28～11.03.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.03.29～11.03.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.03.30～11.03.31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.03.31～11.04.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.01～11.04.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.02～11.04.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.03～11.04.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.04～11.04.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.05～11.04.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.06～11.04.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.07～11.04.08	—	—	—	—	1.5	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.08～11.04.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.09～11.04.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.10～11.04.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.11～11.04.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16	A
	〃	11.04.12～11.04.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.13～11.04.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.14～11.04.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.15～11.04.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.04.16～11.04.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃	11.04.17～11.04.18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.04.18～11.04.19	—	—	—	—	3.1	—	—	—	—	—	A	
〃	11.04.19～11.04.20	—	—	—	—	17	3.9	—	4.1	23	—	A	
〃	11.04.20～11.04.21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.04.21～11.04.22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.04.22～11.04.23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.04.23～11.04.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.04.24～11.04.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.04.25～11.04.26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.04.26～11.04.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13	A	
〃	11.04.27～11.04.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.04.28～11.04.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.04.29～11.04.30	—	—	—	—	—	2.5	—	2.3	—	—	A	
〃	11.04.30～11.05.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	

第16表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その3 降下物

単位： Bq/m²

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		天然核種	機関	
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs			
対照	原目町（福井分析管理室）	11.05.01～11.05.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12	A
	〃	11.05.02～11.05.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.03～11.05.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.04～11.05.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.05～11.05.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.06～11.05.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.07～11.05.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	70	A
	〃	11.05.08～11.05.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.09～11.05.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.10～11.05.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.11～11.05.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.12～11.05.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.13～11.05.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.14～11.05.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.15～11.05.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.16～11.05.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.17～11.05.18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.18～11.05.19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.19～11.05.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.20～11.05.21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.21～11.05.22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.22～11.05.23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.23～11.05.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.24～11.05.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.25～11.05.26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.26～11.05.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16	A
	〃	11.05.27～11.05.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.28～11.05.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.29～11.05.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.30～11.05.31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.05.31～11.06.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.01～11.06.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.02～11.06.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃	11.06.03～11.06.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.04～11.06.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.05～11.06.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.06～11.06.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.07～11.06.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.08～11.06.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.09～11.06.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.10～11.06.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.11～11.06.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.12～11.06.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.13～11.06.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	A	
〃	11.06.14～11.06.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.15～11.06.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.06.16～11.06.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	

第16表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その3 降下物

単位： Bq/m²

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		天然核種	機関	
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs	⁷ Be		
対照	原目町（福井分析管理室）	11.06.17～11.06.18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.18～11.06.19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.19～11.06.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.20～11.06.21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.21～11.06.22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.22～11.06.23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	A
	〃	11.06.23～11.06.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.24～11.06.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.25～11.06.26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.26～11.06.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	A
	〃	11.06.27～11.06.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.28～11.06.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.29～11.06.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.06.30～11.07.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.01～11.07.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.02～11.07.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.03～11.07.04	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.04～11.07.05	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.05～11.07.06	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.06～11.07.07	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.07～11.07.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.08～11.07.09	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.09～11.07.10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.10～11.07.11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.11～11.07.12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.12～11.07.13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.13～11.07.14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.14～11.07.15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.15～11.07.16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.16～11.07.17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.17～11.07.18	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.18～11.07.19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.19～11.07.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.20～11.07.21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.21～11.07.22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.07.22～11.07.23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
〃	11.07.23～11.07.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.07.24～11.07.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.07.25～11.07.26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.07.26～11.07.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.07.27～11.07.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.07.28～11.07.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.07.29～11.07.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.07.30～11.07.31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.07.31～11.08.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.08.01～11.08.02	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	
〃	11.08.02～11.08.03	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A	

第16表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その3 降下物

単位： Bq/m²

地区	採取地点	採取期間	目的核種						追加核種		天然核種	機関
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs	⁷ Be	
対照	原目町（福井分析管理室）	11.08.03～11.08.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.04～11.08.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.05～11.08.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.06～11.08.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.07～11.08.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.08～11.08.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.09～11.08.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.10～11.08.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.11～11.08.12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.12～11.08.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.13～11.08.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.14～11.08.15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.15～11.08.16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.16～11.08.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.17～11.08.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.18～11.08.19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.19～11.08.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.20～11.08.21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.21～11.08.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.22～11.08.23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.23～11.08.24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.24～11.08.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.25～11.08.26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.26～11.08.27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.27～11.08.28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.28～11.08.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.29～11.08.30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.30～11.08.31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.08.31～11.09.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.09.01～11.09.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.09.02～11.09.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.09.03～11.09.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.09.04～11.09.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.09.05～11.09.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.09.06～11.09.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
	〃	11.09.07～11.09.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
〃	11.09.08～11.09.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A	
〃	11.09.09～11.09.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A	
〃	11.09.10～11.09.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A	
〃	11.09.11～11.09.12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A	
〃	11.09.12～11.09.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A	
〃	11.09.13～11.09.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A	
〃	11.09.14～11.09.15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A	
〃	11.09.15～11.09.16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A	
〃	11.09.16～11.09.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A	
〃	11.09.17～11.09.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A	
〃	11.09.18～11.09.19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A	

第16表 核種分析結果（事故に伴う臨時調査） その3 降下物

単位： Bq/m²

地区	採取地点	採取期間	目的核種					追加核種			天然核種	機関	
			²² Na	⁵⁴ Mn	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	¹³¹ I	¹³⁷ Cs	¹³³ I	¹³⁴ Cs			⁷ Be
対照	原目町（福井分析管理室）	11.09.19～11.09.20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.09.20～11.09.21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.09.21～11.09.22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.09.22～11.09.23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.09.23～11.09.24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.09.24～11.09.25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.09.25～11.09.26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.09.26～11.09.27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.09.27～11.09.28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.09.28～11.09.29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.09.29～11.09.30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A
	〃	11.09.30～11.10.01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	A

東北地方太平洋沖地震に伴う福島第一原子力発電所事故に関連した臨時放射能調査報告（速報）の訂正

臨時報告書	ページ	項目または表題	行数または欄	誤	正
平成23年3.4月分	3	核種分析による人工放射性核種検出数と検出濃度範囲	海水 I-131検出された試料数	0	/
同上	同上	同上	海水 I-131検出濃度範囲	—	/
同上	4	表-2 チェルノブイリ事故時との比較	臨時降下物 チェルノブイリ事故時採取期間 Cs-134およびCs-137	1986/5/1 ~5/12	1986/5/11 ~5/12
同上	26	第6表 核種分析結果 その5 海水	追加核種	追加核種 ¹³¹ I、 ¹³⁴ Cs	参考核種 ⁵⁹ Fe、 ¹³⁴ Cs
同上	32	第10表 大気中のヨウ素-131の 分析結果（事故に伴う臨時調査）	対照地区福井市原目町 11.04.13~11.04.14採取 粒子状I-131濃度	—	1.2
同上	35	第11表 核種分析結果（事故に伴う 臨時調査） その1 浮遊じん	対照地区福井市原目町 11.04.13~11.04.14採取 I-131濃度	—	1.2
平成23年6月分	22	表-2 核種分析結果 その1 浮遊じん	高浜地区音海 I-131過去実績	—	ND~0.1
平成23年7月分	同上	同上	同上	同上	同上

東北地方太平洋沖地震に伴う
福島第一原子力発電所事故に関連した
臨時放射能調査報告
(平成23年3～9月分調査結果のとりまとめ)

福井県環境放射能測定技術会議

Fukui Environmental Radiation Monitoring Council
(FERC)

平成23年10月

福井県環境放射能測定技術会議事務局
敦賀市吉河37-1 (〒914-0024)
福井県原子力環境監視センター
TEL. (0770) 25-6110

責任者 前川 素一

